

グリーンボンド及び ソーシャルボンド・ インパクト・レポート

2025年度



IFCとは

世界銀行グループの一員であるIFCは、新興市場の民間セクターに特化した世界最大規模の国際開発金融機関です。IFCは100以上の国で業務を行い、資金、専門知識、及び影響力を駆使しながら、途上国に市場と機会を創出しています。2025年度には、民間セクターのソリューションを活用し、民間資本を動員することで地球環境を保護し、貧困に終止符を打つため、途上国の民間企業と金融機関に対して717億ドルという記録的な金額のコミットメントを行いました。詳細についてはwww.ifc.orgをご覧ください。

©国際金融公社 2026年

一部の権利を留保。

2121 Pennsylvania Avenue, N.W.Washington, D.C. 20433

インターネット: www.ifc.org

本レポートの資料は著作権で保護されています。本レポートの一部または全部を許可なく複写または送信した場合、適用法に違反する可能性があります。IFCは、本レポートに記載された内容の正確性、信頼性もしくは完全性、または本レポートに記載された結論もしくは判断を一切保証せず、内容の遺漏もしくは誤り（誤記及び技術的な誤りを含みますが、これらに限定されません）、またはそれに依拠した結果に対して一切の責任を負いません。

目次

略語及び頭字語のリスト	1
最高財務責任者(CFO)からのごあいさつ	2
グリーンボンド・プログラム—2025年度のハイライト	3
グリーンボンド・プログラム—累積的ハイライト	4
ソーシャルボンド・プログラム—2025年度のハイライト	5
ソーシャルボンド・プログラム—累積的ハイライト	6
2025年度のIFCグリーンボンド及びソーシャルボンド・プログラムの概要	8
2025年度の気候変動対策向けファイナンスによる成果	9
注目のグリーンプロジェクト:コロンビアの生物多様性に投資する	15
注目のグリーンプロジェクト:モロッコの水資源を確保する	16
注目のソーシャルプロジェクト:農業と食料に関するシエラレオネのレジリエンスを強化する.....	17
注目のソーシャルプロジェクト:ブラジル各地の十分なサービスを受けられていないコミュニティに電力を供給する	18
地域別グリーンボンド適格プロジェクトへのコミットメントと融資実行額	20
コミットしたセクター別グリーンボンド適格プロジェクト	21
2025年度にコミットしたグリーンボンド適格プロジェクト	22
地域別ソーシャルボンド適格プロジェクトへのコミットメントと融資実行額	32
カテゴリー別ソーシャルボンド適格プロジェクトへのコミットメントと融資実行額.....	33
2025年度にコミットしたソーシャルボンド適格プロジェクト	34
附属資料A:世界銀行グループのスコアカードとの整合性	45
附属資料B:IFCグリーンボンド・プログラムのプロセス	46
附属資料C:IFCソーシャルボンド・プログラムのプロセス.....	50
謝辞及び免責事項.....	56

略語及び頭字語のリスト

略語	定義
AIMM	開発効果測定 (Anticipated Impact Measurement and Monitoring)
EDGE	効率性改善のための卓越した設計 (Excellence in Design for Greater Efficiencies)
GHG	温室効果ガス (Greenhouse gas)
IBRD	国際復興開発銀行 (International Bank for Reconstruction and Development)
ICMA	国際資本市場協会 (International Capital Market Association)
IDA	国際開発協会 (International Development Association)
KPI	重要業績評価指標 (Key performance indicator)
MIGA	多数国間投資保証機関 (Multilateral Investment Guarantee Agency)
MSME	零細・中小企業 (Micro, small, and medium enterprise)
MW	メガワット (Megawatt)
PV	太陽光発電 (Photovoltaic)
SME	中小企業 (Small and medium enterprise)
WMSME	女性が経営する零細・中小企業 (Women-led or women-owned micro, small, and medium enterprise)
WSME	女性が経営する中小企業 (Women-led or women-owned small and medium enterprise)

最高財務責任者(CFO)からのごあいさつ



ジョン・ガンドルフォ
IFC副総裁
兼最高財務責任者

2025年度にはIFCは**717億ドル**という記録的な額の投融資を行い、新興市場全体で民間セクターのソリューションを推進しました。IFCの2025年6月30日現在のアクティブ・ポートフォリオに基づくと、これらの投融資は**8,940万人**に電力へのアクセスを、**7,230万**の人々と企業に金融サービスへのアクセスを、そして**6,830万人**に基本的な保健・栄養サービスへのアクセスを拡大することに貢献してきました。IFCグリーンボンド及びソーシャルボンド・プログラムは引き続き、資金を動員し、このようなインパクトを実現する上で中心的な役割を果たしています。

IFCは2025年度に214億ドルの中長期債を発行し、調達額の約4分の1がサステナビリティボンド・プログラムによるものでした。この成長は、堅調な投資家需要、透明性の高い報告、及びIFCの最新版**ソーシャルボンド枠組み**を含む質の高い枠組みによって支えられました。IFCのソーシャルボンド枠組みは、国際資本市場協会(ICMA)の**ソーシャルボンド原則**との整合性に関してSustainable Fitchから「excellent」の評価を得ています。

また2025年度は前年を47%上回る53億ドルのグリーンボンド及びソーシャルボンドを発行し、IFCのサステナビリティボンド・プログラムにとって画期的な1年となりました。IFCはグリーンボンドの調達資金を活用し、モロッコでの淡水化インフラや、南アフリカでの都市インフラの改修、ブラジルでの持続可能な林業、モンゴルでの蓄電など、環境とレジリエンスに重点を置いたイニシアティブを支援しました。2025年度にグリーンボンドの調達資金から資金を提供したプロジェクトにより、温室効果ガス排出量をCO₂換算で年間720万トン削減できる見通しです。

またソーシャルボンドの調達資金を活用し、サブサハラ・アフリカでの医薬品及びワクチンの分配、モザンビークの小規模養鶏・食料安全保障イニシアティブ、複数の地域にまたがる持続可能な観光業バリューチェーン、及びブラジルのアラゴアス州における低所得世帯への電力供給の安定化などのプロジェクトを通じて、基本的サービスや経済的機会へのアクセスを支援しました。2025年度にソーシャルボンドの調達資金から資金を提供したプロジェクトにより、世界で新たに4,100万以上の人・組織が恩恵を受けられる見通しです。

IFCは今後も引き続き、環境と社会に測定可能な成果をもたらすプロジェクトに大規模に資金を動員し、コミュニティに長期的な価値をもたらすことに重点を置きます。投資家の皆様の継続的なパートナーシップに感謝申し上げます。IFCが基本的サービスを拡大し、包摂的成長を推進するプロジェクトを実行できているのは皆様のご支援のおかげです。

“IFCグリーンボンド及びソーシャルボンド・プログラムは引き続き、資金を動員し、インパクトを実現する上で中心的な役割を果たしています。”

グリーンボンド・プログラム — 2025年度のハイライト



プロジェクトのセクターには以下が含まれます。

- 蓄電
- グリーンファイナンス
- 生物多様性ファイナンス
- 太陽光発電
- バイオ燃料
- 持続可能な林業
- バイオマス・エネルギー
- 上下水道の管理
- ブルーファイナンス
- 水利用効率の改善
- クリーンな輸送
- 水の供給
- 気候変動に対応した農業
- 風力発電
- グリーンビルディング

2025年度にコミットしたプロジェクトにより期待される成果²

- 年間エネルギー消費量を74,178,061kWh節減
石炭約2,508万kg(5,530万ポンド)の燃焼を回避した場合の削減量に相当³
- CO₂換算で温室効果ガス排出量を年間720万トン削減
ガソリン約27.8億リットル(7億3,510万ガロン)の消費を回避した場合の削減量に相当
- 再生可能エネルギーにより年間2,265,455MWhを発電
220,805世帯の年間エネルギー使用量に相当
- 再生可能エネルギーによる発電能力を517MW拡大

2025年には、以下の持続可能な開発目標(SDGs)に対応するグリーンプロジェクトにコミットしました。



¹ 豪ドル、コロンビア・ペソ、スウェーデン・クローナ及び南アフリカ・ランド。

² IFCは世界銀行グループの企業スコアカード指標に沿った報告に移行したため、2025年度以降のIFCのグリーンボンド及びソーシャルボンド・インパクト・レポートではグリーンビルディングの面積に関する指標の報告を行いません。





³ 米環境保護庁(EPA)が算出した温室効果ガス削減量及び再生可能エネルギー換算値に関する推定値は、米国に特化したデータに基づいており、例示のみを目的としています。

グリーンボンド・プログラム—累積的ハイライト

2010年度～2025年度



これらのプロジェクトにより期待される成果

-  **年間エネルギー消費量を10.8億kWh節減**
石炭約3.68億kg(8.12億ポンド)の燃焼を回避した場合の削減量に相当
-  **CO₂換算で温室効果ガス排出量を年間4,030万トン削減**
ガソリン約170億リットル(45億ガロン)超の消費を回避した場合の削減量に相当
-  **再生可能エネルギーにより年間4,600万MWhを発電**
450万世帯の年間エネルギー使用量に相当
-  **再生可能エネルギーによる発電能力を12,817MW拡大**

ソーシャルボンド・プログラム—2025年度のハイライト



プロジェクトのカテゴリーには以下が含まれます。

- 基本的サービスへのアクセス例:
 教育
 金融サービス
 保健
- 手頃な価格で利用できる基本的インフラ例:
 エネルギー
 通信
 上下水道
- 雇用創出
- 食料安全保障及び持続可能な食料システム
- 手頃な価格の住宅
- 社会的・経済的エンパワーメントと発展

2025年度にコミットしたプロジェクトにより、新たに41,545,600の人・組織が恩恵を受けられる見通しです。⁵ 2025年度のプロジェクトは全体として以下の人・組織に恩恵をもたらす見通しです。⁶

- 22,148,132の人々と企業に金融サービスへのアクセスを提供
 内訳:
 11,451,886人
 10,153,777の零細企業
- 19,290人に手頃な価格の住宅へのアクセスを提供
- 367,533人に水道、衛生サービス及び衛生設備を提供
- 715,086人の食料安全保障を改善
 内訳:
 606,039人に食料を提供
 109,047軒の農家を支援
- 7,181,496人にジェンダー平等の推進による恩恵を提供
- 496,860人に電力を供給
- 1,251,600人の学生をより良い教育を受けられるように支援
- 23,861,659人に質の高い保健サービスを提供

2025年には、以下の持続可能な開発目標(SDGs)に対応するソーシャルプロジェクトにコミットしました。



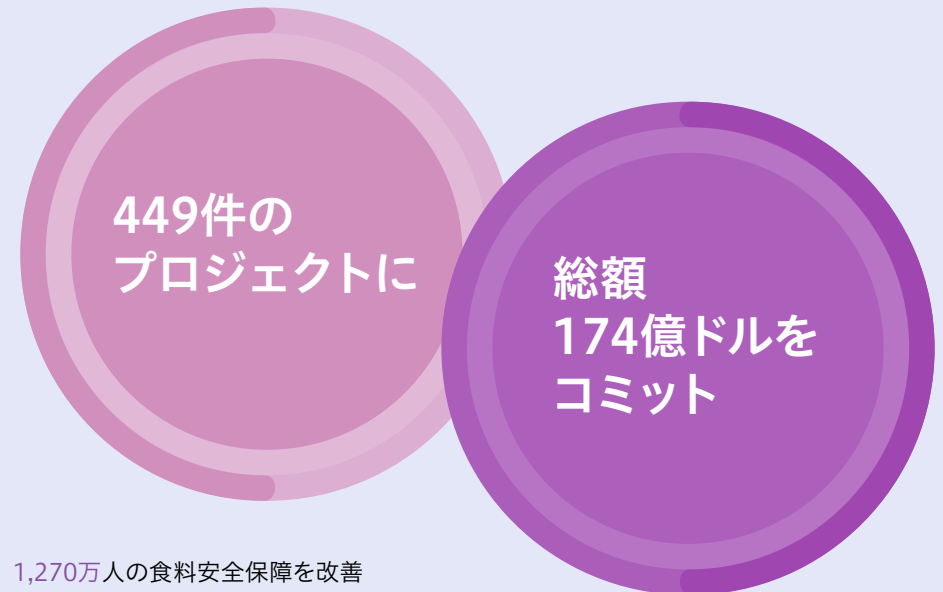
⁴ 豪ドル、スイス・フラン、香港ドル及び米ドル。

⁵ 新たに恩恵を受けた人・組織の数は、以下の指標で報告されている数値の合計増加分を表しています。プロジェクト1件につき報告される指標は1つのみですが、同一の市場で運用されているプロジェクトが異なるサービスを通じて重複するグループの人・組織を支援している可能性があるため、推定値は過大評価されている可能性があります。


⁶ 報告データは2025年度にコミットしたソーシャルボンド適格プロジェクトの関連指標の目標値に基づいています。これは、世界銀行グループ(WBG)のスコアカードで期待される成果を算出する手法とは異なります。WBGのスコアカードでは、漸進的な成果を通じて基準値から目標値にどれだけ近づいたかを測定します。WBGスコアカードの手法及びプロジェクトの範囲に関する詳細は付属資料Aに記載されています。

ソーシャルボンド・プログラム—累積的ハイライト

2017年度～2025年度



予想されるインパクトのハイライト:^{8,9}

 6,530万人の人々と企業に金融サービスへのアクセスを提供
内訳:


1,150万人の個人


5,210万の零細企業


7万6,000の中小企業


170万人に手頃な金利の住宅ローンを提供

 1,070万人に電力を供給

 170万人の学生をより良い教育を受けられるように支援


 4,120万人にジェンダー平等の推進による恩恵を提供


 5,940万人がブロードバンド・インターネットを利用

 1,270万人の食料安全保障を改善
内訳:

860万人に食料を提供

340万軒の農家を支援

 6億7,640万人に質の高い保健サービスを提供¹⁰

 36万7,000人に水道、衛生サービス及び衛生設備を提供

⁷ これらの数値は2017年度～2025年度におけるソーシャルボンドの発行額であり、2013年度～2016年度に発行されたインクルーシブ・ビジネス・ボンド2億9,600万ドルと女性起業家支援ボンド2億6,800万ドルを含みません。

⁸ 報告データは2017年度以降にコミットしたソーシャルボンド適格プロジェクトの関連指標の目標値に基づいています。これは、世界銀行グループ(WBG)のスコアカードで期待される成果を算出する手法とは異なります。WBGのスコアカードでは、漸進的な成果を通じて基準値から目標値にどれだけ近づいたかを測定し、プロジェクトのカバー範囲の差も反映します。WBGスコアカードの手法及びプロジェクトの範囲に関する詳細は付属資料Aに記載されています。

⁹ プロジェクトの適格基準との整合性を図るため、予想されるインパクトのハイライトを更新しました。

¹⁰ 世界銀行グループのスコアカード手法との一貫性を持たせるため、2024年度の累積患者数の見直しを行いました。



2025年度のIFCグリーンボンド及びソーシャルボンド・プログラムの概要

2025年度には、IFCグリーンボンドとソーシャルボンド・プログラムが明確な成長を遂げました。サステナビリティボンドの発行総額は大幅に増加し、ソーシャルボンドの発行額が倍増したほか、ソーシャルボンド・プログラムに香港ドルとスイス・フランという2つの通貨が新たに加わりました。当年度中の特筆すべき取引には、IFCとしては過去最大規模の豪ドル建て債と、国際機関の発行した債券としては最大規模の米ドル建てソーシャルボンドが含まれます。¹¹ 当年度の実績は、強力な枠組みと透明性の高い報告が投資家需要を喚起しうることを明らかにしており、IFCの最新版ソーシャルボンド枠組みが記録的な起債を支えました。

IFCは2025年度に総額53億ドルのグリーンボンド及びソーシャルボンドを発行しました。¹² これは前年を47%上回り、IFCによる214億ドルの資金調達プログラム全体の4分の1以上を占めています。

グリーンボンド

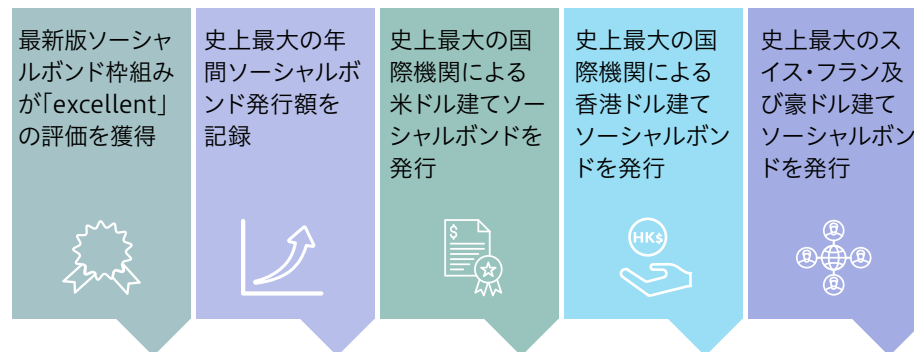
2025年度のグリーンボンドの発行額は10.5億ドルに達しました。当年度のグリーンボンド・プログラムでは、初めにスウェーデン・クローナ建ての2件の私募を行い、合計30億スウェーデン・クローナ(2億9,200万米ドル相当)を調達しました。その後2024年11月には、10年満期の豪ドル建てグリーンボンド7億豪ドル(4億5,400万米ドル相当)の公募を行いました。そのほか、25億スウェーデン・クローナ(2億2,900万米ドル相当)、2,250億コロンビア・ペソ(5,200万米ドル相当)のコロンビア・ペソ建て債、及び5億南アフリカ・ランド(2,700万米ドル相当)の南アフリカ・ランド建て債を含むグリーンボンドの私募も行いました。年度末現在、21通貨、214本のグリーンボンドを通じたIFCのグリーンボンド累積発行額は149億ドル、発行残高は65億ドルとなっています。

ソーシャルボンド

2025年度にはソーシャルボンドの発行がサステナブルボンド・プログラムの重要な要素となり、4通貨の5本のソーシャルボンドを通じて総額42億ドルを調達しました。これは2017年のソーシャルボンド・プログラム立ち上げ以来、年間発行額としては過去最大であり、前年から倍増しました。

当年度に発行した最初のソーシャルボンドは5年満期の豪ドル建て債であり、10億豪ドル

2025年度のIFCソーシャルボンドにおける記録達成



(6億2,000万米ドル相当)を調達しましたIFCはその後間もなく最新版の**ソーシャルボンド枠組み**を公表しました。この枠組みは、**資本市場協会(ICMA)のソーシャルボンド原則**との整合性に関してSustainable Fitchから「**excellent**」の評価を得ています。この外部機関による強力な検証が市場全体の信頼感を支え、それを反映するように、IFCのその後のソーシャルボンド発行額は記録的な水準に達しました。

2025年1月、IFCは満期3年の20億ドルのソーシャルボンドを発行しました。これは国際機関が起債した米ドル建てソーシャルボンドの規模としては史上最大です。さらに豪ドル建て債券市場でも史上最大の起債を行い、満期5.25年の12億豪ドル(7億6,700万米ドル相当)のソーシャルボンドを発行しました。またスイス・フラン建て債券市場でも、IFCとしては過去最大となる1億5,500万スイス・フラン(1億7,000万米ドル相当)の満期7年のソーシャルボンドを発行しました。2025年5月、IFCは香港ドル建て公募債市場に初めて進出し、国際機関が発行した香港ドル建てソーシャルボンドとしては史上最大規模となる50億香港ドル(6億4,500万米ドル相当)、満期3年のソーシャルボンドを発行しました。この画期的な起債はCMDポータル「トップディール」アワードを受賞しました。

2025年度末現在、16通貨、102本のソーシャルボンドを通じたIFCのソーシャルボンド累積発行額は126億米ドル、発行残高は91億米ドルとなっています。IFCは現在、グリーンボンドとソーシャルボンドを合わせて270億米ドル以上のサステナブルボンドを発行し、環境と社会に測定可能な成果をもたらすプロジェクトに資金を提供しています。

¹¹ IFCの2025年度は2024年7月1日～2025年6月30日までの期間となっています。

¹² 特に記載がない限り、金額は米ドル建てです。

2025年度の気候変動対策向けファイナンスによる成果

2025年度には、2026年6月30日まで延長された[世界銀行グループの気候変動行動計画\(2021年-2025年\)](#)に基づく取り組みを加速し、すべての投融資において気候変動対策向けファイナンスとパリ協定との整合性の確保を優先しながら活動を続けました。この行動計画は、自己勘定による年間長期的コミットメントの45%以上を、気候関連のコベネフィット(相乗便益)が期待できる開発プロジェクトの支援に充てることを求めています。この数値は従来の35%から引き上げられ、機関投資家とステークホルダーによる期待水準の変化を反映しています。

IFCは2025年度に、自己勘定による長期的コミットメント全体の45%に相当する81億ドルの気候変動対策向けファイナンスを実施し、これらの新しい目標値を達成しました。これにはアフリカやラテンアメリカなどの地域のレジリエンス強化を目的とする気候変動への適応プロジェクトに対する5億5,800万ドルのコミットメントが含まれます。さらにIFCは気候関連の投融資に外部投資家の資金164億ドルを動員し、自己資金による投融資1ドルにつき2ドルの外部資金を動員しました。IFCはこれらの資金を元に、再生可能エネルギーやレジリエントなインフラ、気候変動に対応した農業、持続可能な都市開発の支援を行いました。2026年度には気候変動対策向けファイナンスの対象を拡大し、中核的資金の動員を盛り込む予定です。IFCが気候変動対策向けファイナンスの伸びを加速させた背景には、気候問題を業務の主流に位置づけ、プロジェクト・サイクルの早い段階で機会を特定し、革新的なファイナンス商品を開発するための組織的な取り組みがあります。

パリ協定との整合性は引き続き業務の重要な要件となっています。IFCは2025年度に、投融資業務の少なくとも85%をパリ協定の目標に沿って実施するという目標を大きく上回りました。IFCは、各プロジェクトについて物理的リスクと移行リスクを初期段階で審査することにより、気候変動の緩和策と適応策を実施する機会を特定し、顧客のニーズに沿ってそれらをプロジェクトに組み込むことが可能です。IFCはプロジェクトの評価に国際開発金融機関の方法論的共同原則(Joint Multilateral Development Bank(MDB) Methodological Principles)を適用しており、これには必要に応じて是正措置を講じることも含まれます。

IFCの報告・ガバナンス体制は、IFCの気候変動対策向けファイナンス戦略と、インパクトをもたらす透明性を維持することへの継続的な取り組みに対する信頼感をもたらしています。IFCは世界銀行グループのスコアカード及び開発効果測定(AIMM)枠組みを活用し、プロジェクト・レベルとポートフォリオ全体の成果をモニタリングしています。これには温室効果ガスの純排出量や、気候変動への強靭性の改善によって恩恵を受けた人の数などが含まれます。IFCは国際開発金融機関の共同手法(harmonized Joint MDB Methodology)に従って気候変動対策向けファイナンスの追跡を行うと共に、強固な内部統制と第三者による年次保証によってデータの完全性を維持しています。IFCは引き続き積極的に監視を行っており、気候関連のパフォーマンスや気候変動行動計画の目標、及びパリ協定の目標達成に向けた進捗を役員会レベルと経営陣レベルでレビューしています。

2025年度に実施したこれらの気候変動対策向けファイナンスの成果は、気候関連の投融資の機会に資金を提供し、リスク及び世界基準との整合性を管理し、新興市場の強靭な低炭素経済への移行を支援することに向けたIFCの集中的かつ測定可能なアプローチを明確に表しています。



気候変動へのレジリエンスを高める： 気候変動への適応ファイナンスにおけるIFCのリーダーシップ



キアラ・トラバッキ
シニア・インダストリー・
スペシャリスト
気候変動への適応策
及びレジリエンス責任者

気候への負荷のほとんどは最終的に民間の資産やサプライチェーン、市場に影響を及ぼすため、民間セクターは気候変動への適応策と強靭化を推進する上で非常に重要な役割を担っています。さらに民間セクターは、人々や自然、経済が気候変動によるショックやストレス要因を予防し、対応し、そこから回復できるようにするための気候変動への革新的な適応策や強靭化ソリューションを実施する上で、独特の立場にあります。これらのソリューションは、気候リスク保険から、物理的リスクその他の気候関連リスクを評価し、積極的に管理することに役立つデジタル技術まで多岐に渡ります。

2025年度には、IFCは気候変動への適応策と強靭化に改めて焦点を当て、気候変動への適応に係るファイナンスを6億ドルに拡大しました。その際、気候変動対策向けファイナンスに占める自己勘定の割合をこれまでの1~2%から7%に引き上げ、気候変動対策向けファイナンスに164億ドルを動員し、うち43億ドルを気候変動への適応策と強靭化に割り当てました。

ブラジルでは、湯水に対する水道インフラの強靭性を高め、36万人以上の人々に恩恵をもたらすため、サンパウロの水道・衛生サービス企業であるSABESPと提携しました。さらにIFCは、災害の多い地域にある建物の強靭性を評価し、改善するためのツールである「[建物強靭性指数\(BRI\)](#)」を開発し、世界的な採用を支援しています。2025年には、気候変動に対するポートフォリオ企業の強靭性を高めるため、メキシコの住宅開発企業であるVintelにこのツールを試験導入しました。

またIFCは、気候変動への適応策及び強靭化に係るファイナンスに革新をもたらし、民間セクターによる参加を拡大するため、以下の取り組みを行っています。

- 物理的な気候リスクと強靭化に関して顧客に働きかけを行うIFCの能力を強化する。

- 気候変動への適応策と強靭化を可能にする技術や製品、サービスを提供する企業への投融資の規模を拡大する。
- 気候変動への適応策の妨げとなる金銭的、技術的、及び知識面での障壁に対処するため、ブレンド・ファイナンス及び助言ソリューションの活用を拡大する。
- 気候変動への適応策と強靭化がもたらす影響の測定と開示を強化し、投融資額のデータを現地で実証された成果によって補う。



包摂的雇用:雇用と機会を解放する



アレクシス・ジェニオティス
ジェンダー及び
包摂スペシャリスト

IFCは、地球環境を保護し、貧困に終止符を打つという目標に向けた前進を加速するための機会と、差し迫った課題の両方を認識しています。最も喫緊の課題の1つが雇用の創出です。今後10~15年間で12億人の若者が労働市場に加わり、わずか4億人分の仕事を奪い合うこととなります。ピラミッドの下層部に位置し、往々にして安定した雇用機会から排除され、非公式経済の不安定な仕事に依存している45億人の人々にとっては、この雇用不足は一層深刻です。

IFCはより多くの、より良い雇用を創出するための支援に一段と注力し、人々が必要なスキルや機会を獲得し、企業や起業家が成功できるよう支援しています。IFCが2023年に公表したレポート「[包摂的な雇用:ピラミッドの最下層労働者に経済的機会をもたらす \(Inclusive Employment: Advancing Economic Opportunities at the Base of the Pyramid\)](#)」では、企業が仕事の質を高め、貧しい人々により良い生計の機会を創出するために採用することのできるベストプラクティスを紹介しています。これには、労働者が労働市場に参加するための準備を整え、交通手段やケア、住宅の供給を通じて就労の障壁を取り除き、キャリアアップの道を用意することが含まれます。

IFCは2025年度に、世界の貧困層のために機会を創出するインクルーシブ・ビジネスに対して29億ドルのコミットメントを行いました。その対象には、零細起業家が成功し、成長できるよう支援するマイクロファイナンス機関や、小規模農家をサプライチェーンに組み込むアグリビジネス、雇用と昇進の機会を提供する製造企業などが含まれます。

例えばIFCは、ケニアの大手繊維輸出会社の1つである [Royal Apparel](#)の工場の生産能力を拡大するため、1,500万ドルの投融資を行いました。

これには、カナダが支援する「ジェンダー平等、レジリエンス、機会、及びインクルージョン・ワールドワイド(GROW)・ファシリティ (Gender Equality, Resilience, Opportunity, and Inclusion Worldwide (GROW) Facility)」からの500万ドルが含まれます。このプロジェクトは製造業に新たに3,700人以上の直接雇用を創出することで雇用を拡大し、そのうち[70%を女性が占める](#)見通しです。

またRoyal Apparelが現在雇用している5,000人に加え、約1,180人の間接雇用を生み出すと見られています。

このプロジェクトは、スキルを磨き、労働環境を改善し、現場に託児施設を設置し、十分なサービスを受けられていないコミュニティに正規雇用への道筋を開き、その過程で人々の生活を一変させることに焦点を当てています。

“ IFCはより多くの、より良い雇用を創出するための支援に一段と注力し、人々が必要なスキルや機会を獲得し、企業や起業家が成功できるよう支援しています。 ”

インフラへのインパクトを推進する： 社会的KPIがサステナブルファイナンスに果たす役割の変化



アドリアナ・マリア・
エフティミエ

シニア・オペレーション・オフィ
サー、サステナブル・インフラストラ
クチャー・アドバイザー担当

財務成績だけでなく社会へのインパクトを測定する企業が増えている今、社会的な重要業績評価指標(KPI)がサステナビリティ関連のインフラ・プロジェクトに果たす役割の拡大について、アドリアナ・エフティミエが解説します。

社会的KPIとは何ですか？インフラ・プロジェクトにおいてなぜ重要なのですか？

社会的KPIは、プロジェクトが労働者やサプライヤー、コミュニティ、雇用に及ぼす影響を評価する上で非常に重要であり、エンゲージメント、インクルージョン、平等、サービスへのアクセスなどの成果を測定します。社会的KPIは、企業の業務と労働力やコミュニティのニーズとの整合性を図り、信頼を構築し、既存人材の定着率を高めると同時に新しい人材を引きつけ、営業許可を確保することに役立つ可能性があります。

IFCのサステナビリティ関連のインフラ・プロジェクトで最もよく使用される社会的KPIは何ですか？

現在最も頻繁に利用されている社会的KPIは、労働力における包摂と平等、労働者の安全性、特に十分なサービスを受けられていないコミュニティにおけるサービスへのアクセスに関連するものです。これらは多くの場合、環境関連のKPIと組み合わせて使用されます。例えば [Neoenergia Elektro](#) に対するIFCの投融資は(1)「電気技師学校」プログラムを通じて女性電気技師を増やし、(2)配電網のデジタル化を推進し、エネルギー損失とそれに伴う温室効果ガス排出量を削減するという2つの目標に金利が連動しています。

企業が社会的KPIを定義する際に直面する課題はどのようなものですか？

社会的KPIを定義し、測定することは困難な場合があります。例えば社会的背景が違ったり、データが限定的だったりすると、標準化はより困難になる可能性があります。しかしこれらのKPIは、イノベーションを推進し、より包摂的でインパクトのある指標を求める投資家や市民社会、規制当局からの期待の高まりに応えることに役立つ可能性があります。

インドの [GreenCell Mobility](#) のような企業は、若者の雇用や、十分なサービスを受けられていない地域でのスキル開発を通じた包摂的な採用に関する革新的な社会的KPIを採用し、市場の模範となっています。

社会的KPIの測定に関して新たに浮上りつつあるトレンドにはどのようなものがありますか？

サステナブルファイナンスを巡る環境の変化は、社会的価値をどのように測定し、事業の中核的な意思決定にどのように組み込むかを再考する機会を与えてくれています。これにはアクセスや利用のしやすさといった側面や、社会的平等を支える多様なサプライヤーへの支出、及び公正な移行を実現する方法などが含まれます。

[不平等・社会関連財務情報開示タスクフォース\(Taskforce on Inequality and Social-related Financial Disclosures\(TISFD\)\)](#)

は、社会的リスクと機会を管理するための世界的な枠組みを開発することにより、社会的指標の未来を形作ることに貢献すると見られます。



開発の効果を測定する：IFCは世界銀行グループのスコアカードに移行



ディーパ・チャクラパニ
インパクト・レポート担当マネージャー

IFCの活動を通じた開発の成果を測定し、その有効性を厳密に評価することは常に、民間セクター主導の持続的な成長を推進するというIFCのミッションの中心的な要素でした。IFCは2024年度に[世界銀行グループ\(WBG\)のスコアカード](#)を導入し、それに伴い、IFCの業務を通じた開発の効果を測定、集約及び伝達する方法を調整している段階です。

スコアカードは15の成果領域にまたがる22の成果指標で構成されています。指標は世界銀行グループ全体で標準化されており、組織横断的な作業部会が共通の定義と手法を開発しました。これによりIFC、IBRD/IDA、MIGAの成果を組み合わせて比較することが可能となり、世界銀行グループ全体の開発の効果を一貫した視点から見るができます。

IFCが開発の成果を報告していた従来の方法とは対照的に、このスコアカードはIFCが関与してからの漸進的変化を重視し、予想していた成果と各年の実際の成果の両方を捕捉し、経時的な進捗に焦点を当てるのが特徴です。

IFCは顧客から収集したプロジェクトの成果に関するデータを使用して、こうしたグループ全体の指標との整合性を図っています。顧客から提供されたデータは直接的な効果を表すものとして、または効果を推定するモデルの入力データとして使用します。ほとんどの指標は、IFCの介入によって直接的・間接的に恩恵を受ける人の数を捕捉します。

全体として、新しいWBGスコアカードはIFCの透明性と説明責任を強化し、IFCのポートフォリオが共通の開発目標を推進する方法をより明確に提示し、IFCの活動がもたらす目に見える恩恵についてステークホルダーの理解を深めることに役立ちます。





コロンビアの生物多様性に投資する

Banco Davivienda

生物多様性ファイナンス

コロンビアは世界で最も生物多様性の豊かな国の1つであり、地表面積の1%未満の土地に地球上の10%の種が生息しています。この素晴らしい自然資源は野生生物だけでなく、コロンビアの人々やコミュニティ、経済にとっても非常に重要です。しかしコロンビアの森林や河川、野生生物は、土地利用の変化や汚染、持続可能な農業慣行によって深刻な脅威に直面しています。

コロンビア第二の銀行であるBanco Daviviendaは早急に対策を講じる必要性を認識し、生物多様性のためのグリーンボンドを発行して、同国の自然資源を保全・復元・保護するプロジェクトのために5,000万ドルを調達しました。これは生物多様性債としては世界で2番目であり、自然に基づくソリューションのインパクト指標を導入した債券としては世界初です。IFCはこのグリーンボンドに最高5,000万ドルの投資を行いました。このことはIFCとBanco Daviviendaの長期的なパートナーシップを強化すると共に、生物多様性の保護に資金を動員するIFCの取り組みを明確に表しています。

このグリーンボンドは、生物多様性の保全・保護・修復を目的とする、気候変動に対応した農業や森林再生、持続可能な淡水及び海洋生産プロジェクトに資金を提供します。この資金は農家が気候変動に対応した再生農業慣行を導入するよう支援し、森林再生を支え、水の管理を改善することに役立てられます。また太平洋岸のマングローブ林の復元や、在来種の保護、持続可能な生産の奨励にも充てられます。これらのプロジェクトは野生生物や生態系を保護するだけでなく、地元コミュニティが繁栄し、気候変動に対する強靱性を築くことにも役立ちます。

このグリーンボンドは、世界銀行とIFCがコロンビア金融監督庁の主要アドバイザーとして関わったコロンビアのグリーン・タクソノミと整合しています。IFCは投資に加え、Banco Daviviendaのグリーンファイナンス枠組みを実施し、生物多様性に焦点を当てたプロジェクトを特定し、資金を提供し、モニタリングを行う同行の能力を高めるためのアドバイザー支援も提供しています。

Banco Daviviendaは2030年までにポートフォリオの30%以上をサステナブルローンとすることを目指しています。同行は、自然資源を責任ある方法で活用し、生態系への悪影響

を最小限に抑える持続可能なソリューションに投資を振り向けることで、自身が生物多様性の保護に果たす重要な役割を認識しており、金融機関が人々と地球のために好ましい変化を推進する方法についての新しい基準を打ち立てています。

IFCは生物多様性ファイナンスや自然ファイナンスを世界的に推進するため、[生物多様性ファイナンスの手引き](#)を元に「[生物多様性ファイナンスのためのインパクト・レポート指標 \(Biodiversity Finance Metrics for Impact Reporting\)](#)」を開発しました。またIFCはICMA原則執行委員会(ICMA Executive Committee of the Principles)の一員として基準を設定する役割を担っており、発行体や投資家が自然に関する測定可能な成果をサステナブルファイナンス商品に組み込むことを支援する「[自然のためのサステナビリティボンド:実務者向け手引き\(Sustainable Bonds for Nature: A Practitioner's Guide\)](#)」の策定に貢献しました。



モロッコの水資源を確保する

OCP Group

水の供給

モロッコは農業生産や経済発展に影響を及ぼす深刻な水問題に真剣に取り組んでいます。モロッコでの肥料生産に必要な持続可能な水の供給量を増やすため、IFCは植物栄養液とリン酸肥料の大手企業であるOCP Groupに1億ユーロ(1億800万米ドル相当)のローンを提供しました。

このローンは、大西洋岸のジオルフラスファールにあるOCPの既存及び計画中の海水淡水化プラントからモロッコ中央部のクーリブカにある同社の生産施設まで脱塩水を運ぶための全長219kmのパイプラインとポンプ場の建設支援に充てられます。建設は既にかなり進んでおり、完成すればパイプラインで年間8,000万 m^3 (オリンピックサイズの水泳プール3万2,000面分以上に相当)の水を送れるようになります。

このパイプラインはOCP Groupの専門子会社であるOCP Green Waterが実施する水プログラムの一部であり、2024年末までに同グループに100%非従来型の水を供給することに取り組んでいます。OCPは総額6億1,100万ドルの投資を通じて2027年までに年間5億6,000万 m^3 の脱塩水と6,000万 m^3 の処理済み廃水を製造できるようにすることを目指しています。パイプラインとグループの水需要を削減する新技術と組み合わせることで、持続可能で安定した水の供給が可能になるだけでなく、水を節減してクーリブカ周辺の農家や企業、消費者の使用に回し、気候変動に対する強靱性を築くことができます。2030年までにはパイプラインを完全に再生可能エネルギーで稼働させ、それにより持続可能な水資源へのアクセスを改善し、気候変動によるショックへの強靱性を強化する予定です。

IFCとOCP Groupは互いに協力し、企業がコミュニティに真のインパクトをもたらすソリューションを創造するにはどうすればいいかを実証しています。IFCとOCP Groupは2021年から協力し、[アフリカでの持続可能な食料システムの開発や、太陽光発電所や環境に配慮した肥料の生産施設の建設、ジェンダー平等の推進、及び同グループのサステナビリティ戦略の支援を行ってきました。](#)



農業と食料に関するシエラレオネのレジリエンスを強化する

Pee Cee Holding Ltd

アグリビジネス／食料安全保障及び持続可能な食料システム

シエラレオネはタマネギの輸入依存度が高く、国内で供給されるタマネギの80%は海外産です。特に世界の混乱期には、この依存度の高さが食料・栄養安全保障にとってのリスクとなります。IFCは国内生産の必要性を認識し、シエラレオネの大手消費財企業であるPee Cee Holding Ltd (PCH)と協力して、地元市場への出荷に焦点を当てた同国初のタマネギの大規模な商業農園を設立しました。

IFCは1,200万ドルのローンを通じて、PCHのアグリビジネス部門であるPee Cee Agricultureがルンギに500ヘクタールの完全灌漑・機械化農園を開発できるよう支援しました。この施設では年間40,000トン以上のタマネギのほか、トウモロコシやジャガイモなどの主要作物を生産する予定です。

このプロジェクトでは、通年の栽培を可能にし、収穫後のロスを削減するための高度な精密灌漑システムや、近代的な機械化、及び気候変動への強靭性を備えた貯蔵インフラを取り入れています。経営モデルは効率性や持続可能性、強靭性を重視しており、全国の食料自給率を改善できる大きな可能性を秘めています。

この農園は作物を生産する以外にも、数百人の季節労働の職を創出し、地方経済を強化し、地元の農業人材を育成するための技能研修を提供しています。雇用を通じた間接的な恩恵は、物流や販売、市場での取引を通じて広がっています。

IFCの投融資は、国内のタマネギ生産の規模を拡大し、主要作物の生産を多様化することで輸入依存度を引き下げ、食品価格を安定させ、持続可能な農業慣行を推進し、将来的な輸出機会の土台を築き、シエラレオネの長期的な経済成長を支えると期待されています。



ブラジル各地の十分なサービスを受けられていないコミュニティに電力を供給する

Equatorial Alagoas Distribuidora de Energia S.A.

エネルギー／手頃な価格で利用できる基本的インフラ

ブラジルの電力セクターは、エネルギー需要の高まりに対応し、同国の気候変動対策を支える上で中心的な役割を担っています。世界銀行グループは、インフラを拡張して2022年～2030年までのブラジルの開発目標を実現するためには、年率3.7%の国内総生産（GDP）の成長が必要だと予想しています。特に十分なサービスを受けられていない地域において、電力へのアクセスや信頼性、強靱性を高めるためには、配電が引き続き重要な領域となっています。



IFCはブラジルの送配電セクター大手のGrupo Equatorialと戦略的投融資のパートナーシップを結んでいます。IFCは、同グループの1社以上の子会社が利用する最大2億5,000万ドルのローン・パッケージを提供します。最初のローンは、ブラジル北東部アラゴアス州にある102の都市で140万の顧客にサービスを提供するEquatorial Alagoas Distribuidora de Energia S.A.への1億ドルのグリーンローンです。

この投融資は、エネルギー損失の削減やサービス品質の改善、配電容量の拡大に重点を置き、配電網を改修・拡張する資金に充てられます。これらの改善は配電網の効率性を高め、異常気象による停電を最小限に抑え、環境負荷を軽減すると見られます。サービス品質の改善によって直接恩恵を受ける人々の半数以上は低所得層や十分なサービスを受けられていない人々であるため、経済的包摂を推進することにつながります。

IFCは資金提供の他にも能力開発支援を提供し、環境・社会・ガバナンス（ESG）枠組みを国際的なサステナビリティ基準と整合させるための支援を行います。このパートナーシップはブラジルのエネルギー転換を進め、全国的なインフラの強靱性を高めると同時に、リソースが限られている地域での電力への公平なアクセスを推進します。



グリーンボンド適格プロジェクトへのコミットメントと融資実行額

地域別累積額(百万米ドル)¹³

2025年6月30日現在、IFCグリーンボンドの調達資金を充当した**グリーンボンド適格プロジェクトは353件**です。
これらのプロジェクトへのコミットメント総額は**165億ドル**で、そのうち**146億ドル**が既に融資実行されました。¹⁴

コミットメント

年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	合計
合計	936	1,133	961	1,554	2,205	885	696	1,040	1,035	1,646	2,174	2,201	16,466
ラテンアメリカ・カリブ海	618	422	90	534	406	252	330	101	210	334	625	715	4,637
欧州・中央アジア	178	370	284	320	834	121	119	109	197	641	909	358	4,440
中東・北アフリカ・パキスタン	55	59	119	137	265	45	108	100	69	142	20	271	1,390
南アジア	62	239	200	299	297	122	84	14	60	51	305	84	1,817
東アジア・大洋州	0	0	229	204	340	325	38	366	352	431	194	534	3,013
アフリカ	23	43	39	36	63	20	17	350	120	47	121	239	1,118
他地域	0	0	0	24	0	0	0	0	27	0	0	0	51

融資実行額

年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	合計
合計	242	957	754	1,357	1,913	1,135	642	665	1,326	1,220	1,925	2,449	14,585
ラテンアメリカ・カリブ海	156	551	210	449	357	208	171	146	301	93	666	850	4,158
欧州・中央アジア	66	228	265	312	833	183	255	49	220	558	810	348	4,127
中東・北アフリカ・パキスタン	9	34	86	184	75	148	62	79	167	20	89	215	1,168
南アジア	11	125	154	194	200	248	75	10	85	8	137	307	1,554
東アジア・大洋州	0	0	18	179	427	306	47	198	323	514	137	549	2,698
アフリカ	0	19	21	22	14	42	32	183	199	27	86	181	826
他地域	0	0	0	17	7	0	0	0	30	0	0	0	54

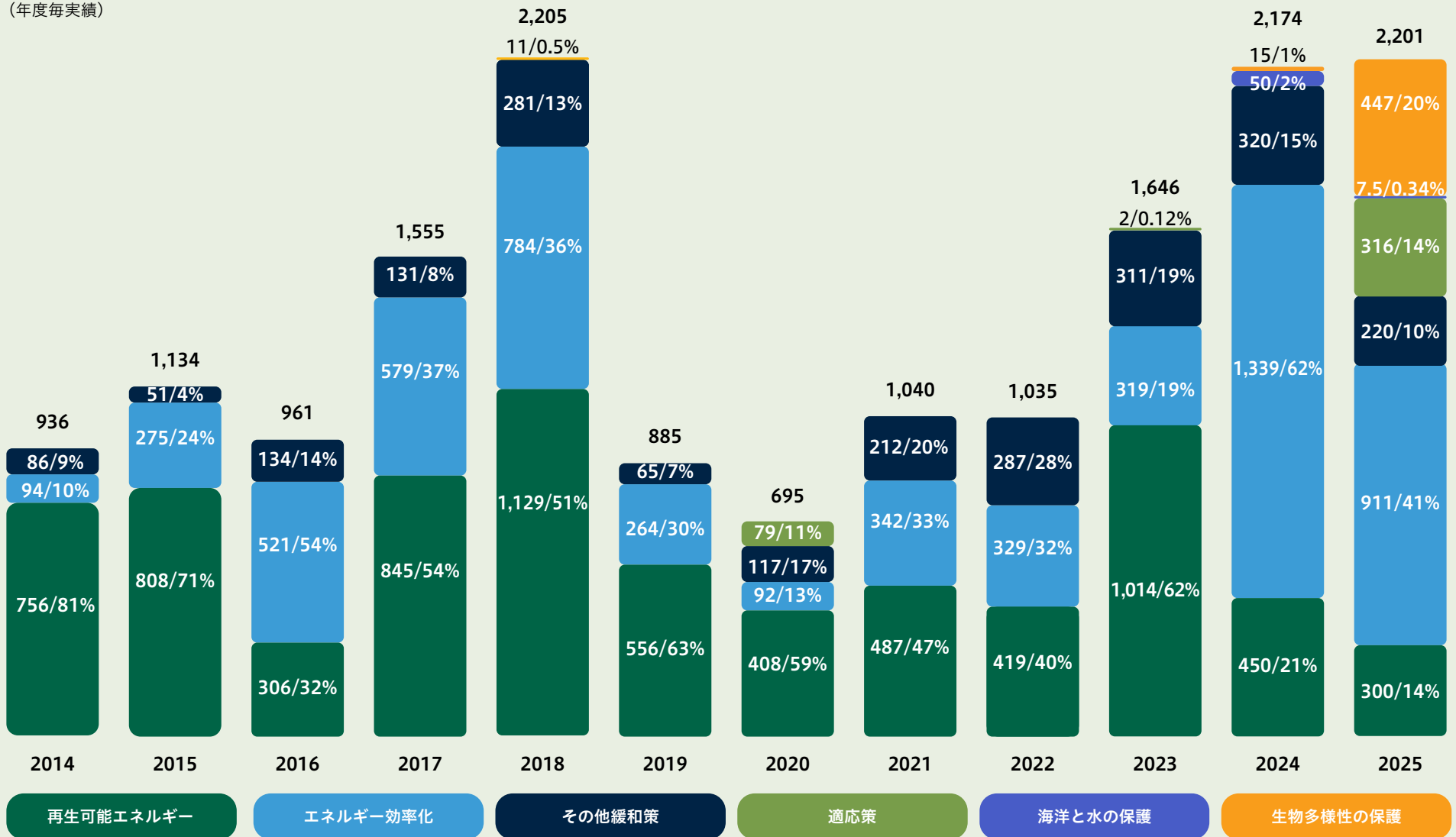
¹³ 2025年度には、適格グリーンプロジェクト及びソーシャルプロジェクトに対するコミットメント総額の約0.49%が、証券化取引の一環として、グリーン、ソーシャルまたはサステナブルのいずれにも分類されない特別目的事業体(SPV)に譲渡されました。証券化取引は適格プロジェクトの6%~20%に該当します。本レポートには、これらのプロジェクトから予想されるすべてのインパクトが記載されています。SPVはインパクトの報告を行わないため、二重計上のリスクは除外されています。

¹⁴ 一部の数値は計算及びプロジェクトの適格基準の更新、並びに国と地域の区分変更を反映して調整しています。

コミットしたグリーンボンド適格プロジェクト

セクター別累積額(百万米ドル)¹⁵

(年度毎実績)



¹⁵ 一部の数値は計算及びプロジェクトの適格基準の更新を反映して調整しています。

2025年度にコミットしたグリーンボンド適格プロジェクト

以下のページのインパクト表は、セクター別に整理された、2025年度のIFCグリーンボンドの資金供与対象となるプロジェクトによって期待される成果を示すものです。適格プロジェクトのカテゴリーには、気候変動への適応策、エネルギー効率化、再生可能エネルギー、生物多様性の保護、海洋と水の保護、その他の気候変動の緩和策が含まれます。

プロジェクトは、以下の持続可能な開発目標(SDGs)に対応しています。



注記

1. インパクト指標はプロジェクト・レベルで追跡しており、IFCの拠出額に応じた按分は行っていません。
2. 直接的投融資のインパクトは、プロジェクトが完了し、通常の運営がなされるようになった段階における、代表的な1年に予想される年間の効果の推計値に関してプロジェクト実施前に作成した事前評価に基づいています。
3. 金融仲介機関などを通じた間接的投融資のインパクトは、様々な種類の適格プロジェクトへの調達資金の配分予想に基づいて、保守的に推計しています。
4. 二重計上を回避するため、過年度にコミットメントを行い、2025年度に追加の資金供与を受けたプロジェクトについては、インパクトの推計値を記載していません。
5. 関連指標に関する情報が不十分な場合は、プロジェクトによるインパクトの推計値を記載していません。
6. 世界銀行グループの企業スコアカード指標に沿った報告を行うため、2025年度以降のIFCのグリーンボンド及びソーシャルボンド・インパクト・レポートではグリーンビルディングの面積に関する指標の報告を行いません。
7. IFCグリーンプロジェクトとグリーンボンド原則に記載されたプロジェクトのカテゴリーとの整合性は、グリーンボンド原則のカテゴリーに関する内部評価に基づいて判断しています。

気候変動対策分野	環境目標	プロジェクト名 プロジェクトID	国または 地域	プロジェクトの概要	融資契約額	年間発電量	年間エネルギー節減量	再生可能エネルギー設備容量 (建設または 改修)	年間温室効果 ガス削減量 (推定)	グリーンボンド 原則のカテゴリ	持続可能な 開発目標
					百万米ドル	MWh	kWh	MW	CO ₂ 排出量 (t)		
蓄電 	再生可能エネルギー	IndiGrid BESS 49907	インド	電力セクターのインフラを投資対象とするインド初の上場投資信託であるIndiGridは、グジャラート州で180MW/360MWhの電池電力貯蔵システムの開発を行う。この開発プロジェクトは、州営電力会社であるGujarat Urja Vikas Nigam Limitedが実施した競争入札プロセスを通じて落札された。IFCの投融資は、再生可能エネルギー電力の貯蔵能力を拡大し、ピーク需要期の再生可能エネルギーの利用拡大を可能にし、温室効果ガス排出量を削減することに用いられる。	46.75	118,260	24,125,040	50	186,086	・再生可能エネルギー ・エネルギー効率化	7 8 9 10 13
	再生可能エネルギー	UB Muni BESS 50174	モンゴル	ウランバートル市はモンゴルの首都である。IFCの投融資は、オフピーク時に電力を貯蔵し、ピーク需要時に電力を供給するための50MW/200MWhの電池電力貯蔵システムの調達、供給及び建設資金に充当される。このプロジェクトでは、冬期に頻発する停電を減少させ、電力網を安定化させ、市内での電力の安定供給を拡大する。	62.21	-	-	-	11,158	・再生可能エネルギー ・エネルギー効率化	7 8 9 10 13
生物多様性 ファイナンス 	生物多様性	DCM DAV Col Bio 50187	コロンビア	ウランバートル市はモンゴルの首都である。IFCの投融資は、オフピーク時に電力を貯蔵し、ピーク需要時に電力を供給するための50MW/200MWhの電池電力貯蔵システムの調達、供給及び建設資金に充当される。このプロジェクトでは、冬期に頻発する停電を減少させ、電力網を安定化させ、市内での電力の安定供給を拡大する。Banco Daviviendaはコロンビア第二の銀行である。Daviviendaが発行したコロンビア・ペソ建ての生物多様性債に対するIFCの投融資は、生物多様性と自然を保全、保護及び復元するプロジェクトへの資金提供に充てられる。それによりリサイクル素材の活用、再生農業及び気候変動に対応した農業、森林再生、サステナブル認証を受けた企業、持続可能な淡水及び海洋生産を支援する。このプロジェクトは、バイオマスによるコージェネレーション(熱電併給)用のサトウキビ生産、再生農業、廃棄物の管理、及びプラスチック廃棄物の削減を通じて生物多様性に恩恵をもたらし、気候変動の緩和策と適応策を支援することが期待されている。	48.64	-	-	7	-	・陸上と水中の生物 多様性の保全	8 10 13
	生物多様性	DCM BBVA Col Bio 49945	コロンビア	IFCは、BBVAが発行する世界初のバイオダイバーシティボンド(生物多様性債)の引き受けを行った。調達資金は、再造林、荒地地での自然林の再生、気候変動に対応した再生農業、野生動物の生息環境の復元などをはじめ、生物多様性を左右する主要因に対処するプロジェクトに充当される。	20	-	-	-	-	・生命のある自然資源の持続可能な管理と土地利用 ・陸上と水中の生物多様性の保全	8 10 13

気候変動対策分野	環境目標	プロジェクト名 プロジェクトID	国または 地域	プロジェクトの概要	融資契約額	年間発電量	年間エネルギー節減量	再生可能エネルギー設備容量 (建設または 改修)	年間温室効果 ガス削減量 (推定)	グリーンボンド 原則の категория	持続可能な 開発目標
					百万米ドル	MWh	kWh	MW	CO ₂ 排出量 (t)		
生物多様性ファイ ナンス/ブルー ファイナンス 	生物多様性/ ブルー/適応策	Pro- dubanco BIO 50260	エクアドル	Produbancoはエクアドル第二の民間銀行。IFCの提供資金は、気候変動に対応したサブプロジェクトをはじめ、持続可能性に関する幅広い活動や、女性が経営する中小企業を含む中小企業による融資へのアクセスを拡大する。資金提供を受けたサブプロジェクトは、エクアドルの生物多様性に恩恵をもたらし、気候変動の緩和策と適応策というコベネフィット(相乗便益)を提供すると見られる。	50	-	-	-	-	・陸上と水中の生物多様性の保全 ・持続可能な上下水道の管理 ・気候変動への適応策	  
バイオ燃料 	再生可能 エネルギー	SAF Pakistan 49096	パキスタン	ウランパートル市はモンゴルの首都である。IFCの投融資は、オフピーク時に電力を貯蔵し、ピーク需要時に電力を供給するための50MW/200MWhの電池電力貯蔵システムの調達、供給及び建設資金に充当される。このプロジェクトでは、冬期に頻発する停電を減少させ、電力網を安定化させ、市内での電力の安定供給を拡大する。	5	-	-	-	546,640	・再生可能エネルギー	  
バイオマス・エネルギー/気候変動に対応した農業 	再生可能 エネルギー/その他緩和策/適応策	SMT0 Bio- methane 48333	ブラジル	Sao Martinho S.A.は砂糖、エタノール及び再生可能エネルギーを生産するブラジル企業であり、製糖所3カ所と蒸留所1カ所を運営している。IFCの投融資は、同社の主要な製糖・エタノール生産施設の1つであるSanta Cruz Millでの投資プログラムの支援に充てられる。これにはバイオメタン工場の建設やサトウキビの植え付け、作物処理への投資が含まれる。このプロジェクトはバイオメタンの製造を通して気候変動の緩和策と適応策に貢献する見込みである。	165	12,434	-	-	56,266	・再生可能エネルギー	  
気候変動に対応した農業 	その他緩和策/ 適応策/ 生物多様性	Sucden II 50076	コートジボワール	SUCDEN Côte d'Ivoireは世界的なコモディティ貿易グループであるSUCDEN S.A.の一部門であり、生産性と収益を改善するため、肥料、剪定、及び農園の維持費用として小規模ココア農家に収穫前の融資を行っている。IFCの投融資は、レインフォレスト・アライアンスの認証を受けたココア豆を含め、森林破壊と無関係な、持続可能または追跡可能なココア豆の調達支援に充てられる。レインフォレスト・アライアンスは、気温上昇に伴うリスクを減らすために木陰を増やすなど気候変動に対応した農業慣行を推進し、気候リスク全般を軽減するため、気候変動に対応したココア生産の研修を提供している。	83.79	-	-	-	-	・生命のある自然資源の環境的に持続可能な管理と土地利用 ・陸上と水中の生物多様性の保全 ・気候変動への適応策	    
気候変動に対応した農業/水利用効率の改善 	その他緩和策/ エネルギー 効率化	Hicha 48949	チュニジア	Agro Care Projecten B.V.はトマトの温室栽培を行うオランダの大手企業Agro Care Beheer B.V.の子会社。同社はIFCの投融資を活用し、温室や海水淡水化工場、熱電供給システム、倉庫の建設を含めたチュニジアでのLa Joie de Hicha開発の第2期を支援すると共に、水の利用効率を改善する。	21.33	3,240	-	-	1,128	・生命のある自然資源の環境的に持続可能な管理と土地利用 ・エネルギー効率化 ・持続可能な上下水道の管理	    

気候変動対策分野	環境目標	プロジェクト名 プロジェクトID	国または 地域	プロジェクトの概要	融資契約額	年間発電量	年間エネルギー削減量	再生可能エネルギー設備容量 (建設または 改修)	年間温室効果 ガス削減量 (推定)	グリーンボンド 原則の категория	持続可能な 開発目標
					百万米ドル	MWh	kWh	MW	CO ₂ 排出量 (t)		
グリーン ビルディング 	エネルギー 効率化	Balwin Debt 45275	南アフリカ	Balwin Properties Limitedは南アフリカの区分所有集合住宅開発の最大手の1社であり、低所得世帯向けの住宅不足を解消することに焦点を当てている。IFCのローンは、Mooikloof City開発における土地の取得、インフラの準備工事、外部事業者による最大4,500戸のバルクサービス、及び既存の短期ローンの借り換えに充てられる。このプロジェクトでは、質の高い住宅へのアクセスを拡大し、住宅不足を軽減し、エネルギー及び水の節減目標を達成し、温室効果ガス排出量を削減することでIFCのEDGEアドバンスト認証の取得を目指す。	5.72	-	-	-	10,768	・グリーンビルディング	   
	エネルギー 効率化	Ara Green Loan 47944	コロンビア	Ara Tiendasはコロンビアの近隣型小売チェーン。IFCのローンはIFCのEDGEアドバンスト・グリーンビルディング認証を取得した物流センター2カ所の建設費用の一部に充てられる。	120	-	2,942,884	-	612	・グリーンビルディング	  
	エネルギー 効率化	NWP Indo- nesia 47974	インドネシア	PT Nirvana Wastu Pratamaは小売及び物流施設に重点を置くインドネシアの消費者向け不動産プラットフォーム。稼働中の36件と開発中の17件から成る53の物件を所有している。完成すれば総床面積は124万m ² となる。IFCの投資は、同プラットフォームの小売ショッピングモールやホテル物件に関する借り換えを行い、知識やインベション、能力開発を提供し、同社が水準を引き上げ、EDGE認証を取得できるように支援することに用いられる。このプロジェクトはエネルギー効率と水利用率の改善につながると予想される。	26.68	32,852	12,812,307	-	9,184	・グリーンビルディング	  
	エネルギー 効率化	ODE SLL 48740	エジプト	Orascom Development Egyptはエジプトの観光業及び不動産開発の大手企業。IFCの投資はエネルギー関連のリノベーション、設備投資プログラム、及び戦略的ホテル資産のリノベーションを支援するための長期資金として用いられる。またIFCはグリーンビルディング基準の導入とEDGE認証の取得を支援するための知識共有も行う。このプロジェクトは、同社のホテル・ポートフォリオにおける水とエネルギーの利用効率を改善し、温室効果ガス排出量を削減する見通しである。	134.79	-	1,815,964	-	8,608	・グリーンビルディング	  
	エネルギー 効率化	Duval Notre Père 48975	コートジボワール	Duval Groupは、コートジボワールのアビジャンにある主要商業地区で、サービスアパートホテル、オフィススペース、及びショッピング・食品飲料販売・飲食店エリアから成る複合用途物件を開発中である。IFCの投資は、同物件の建設と運営を支援し、企業による近代的な都市インフラへのアクセスを改善し、雇用を創出すると共に、エネルギー効率に優れた素材や技術、機器の使用を通じてエネルギー及び水の利用率を改善することに用いられる。またこの投資により、資源の消費量と関連する温室効果ガス排出量を削減する。	18.06	-	2,997,093	-	1,031	・グリーンビルディング	  
	エネルギー 効率化	Ayala Land SLF 49225	フィリピン	Ayala Landはフィリピンの大手不動産開発企業であり、住宅、オフィス、商業不動産及び産業用不動産から成る多様なポートフォリオを保有している。IFCの投資はサステナビリティ・リンク・ローンの形で行われ、同社の商業不動産ポートフォリオの一部を改装し、EDGEゼロカーボン認証を受けた世界最大のポートフォリオの構築を支援し、温室効果ガス排出量を削減し、グリーンビルディングにおける資源効率を改善することに用いられる。	250	-	-	-	9,137	・グリーンビルディング	  

気候変動対策分野	環境目標	プロジェクト名 プロジェクトID	国または 地域	プロジェクトの概要	融資契約額	年間発電量	年間エネルギー節減量	再生可能エネルギー設備容量 (建設または 改修)	年間温室効果 ガス削減量 (推定)	グリーンボンド 原則の категория	持続可能な 開発目標
					百万米ドル	MWh	kWh	MW	CO ₂ 排出量 (t)		
グリーン ビルディング 	エネルギー 効率化	CPN Bond 49918	タイ	Central Pattana Public Company Limited (CPN)はタイの小売不動産セクターで大きな存在感を持つ大手不動産開発会社。IFCはCPNが発行した最初のサステナビリティ・リンク・ボンドに投資し、CPNはそれによって調達した資金を温室効果ガスの排出削減やグリーンビルディング目標の実現に充てる。このプロジェクトでは資源効率を高め、タイの郊外及び農村地域における、質の高い近代的な小売サービスへのアクセスを拡大する。	103	-	17,535,773	-	2,849	・グリーンビルディング	 働きがいも経済成長も  人や国の不平等をなくそう  気候変動に具体的な対策を
	エネルギー 効率化	NDR InvIT Trust 49975	インド	NDR InvIT Trustはインド初かつ最大の倉庫インフラ投資信託であり、全国の37カ所の工業団地で176.5万m ² (1,900万平方フィート)の倉庫スペースを所有及び管理している。IFCの投融資は、第2級及び第3級都市の物流及び関連業界向けの倉庫インフラの拡大と、商業ビルのEDGE認証の取得支援に用いられる。	37.13	22,620	9,049,000	-	5,611	・グリーンビルディング	 働きがいも経済成長も  人や国の不平等をなくそう  気候変動に具体的な対策を
	エネルギー 効率化	SanCh CL II 50262	チリ	Banco Santander-Chileはチリ第二の民間銀行であり、同国最大の外資系銀行である。IFCの投融資は、EDGE認証を受けた新規物件の開発という明確な目的を満たす建設サブプロジェクトの資金として用いられる。	100	-	-	-	9,375	・グリーンビルディング	 働きがいも経済成長も  人や国の不平等をなくそう  気候変動に具体的な対策を
	エネルギー 効率化	Kasada Kiwi 48529*	ルワンダ	Kasada Hospitality Fund LPは、専門家がスポンサーを務め、ホスピタリティ施設への投資を行う、サブサハラ・アフリカ初の大規模な投資プラットフォームである。同プラットフォームは地域全体の質の高いホテルから成るポートフォリオの構築を目指している。IFCは既存ホテルの取得と効率改善のための改良を通じた資金配分の第1期を支援している。またこのプロジェクトには、太陽光発電施設や太陽熱温水器、パッシブ冷房機能、及び水のリサイクル施設を備えた複合ビルについて、EDGEアドバンスト・グリーンビルディング認証を取得することも含まれる。従来の建物と比べてエネルギー消費量を40%削減することが目標であり、長期的にはEDGEゼロカーボン認証の取得を目指す。	16	-	1,800,000	-	2,500	・グリーンビルディング	 働きがいも経済成長も  人や国の不平等をなくそう  気候変動に具体的な対策を
グリーンビルディング/ブルー ファイナンス  	エネルギー 効率化/ ブルー	Adris Hotels 48492	クロアチア	Maistra Hospitality Groupはクロアチアの大手観光企業。IFCの投融資は、スプリットのUNESCO世界遺産に近いランドマーク的な建物であるHotel Marjanの建て替えと、ヴルサルにある複数のキャンプ場を改装、更新及び統合してVrsar Holiday Villageを設立する支援に充てられる。このプロジェクトは、温室効果ガス排出量を削減し、資源効率を高め、持続可能な観光慣行の採用を後押しすると見られる。	122.66	-	1,100,000	-	115	・グリーンビルディング ・持続可能な上下水道の管理	 働きがいも経済成長も  人や国の不平等をなくそう  気候変動に具体的な対策を

*このプロジェクトをカバーする親プロジェクトの開示へのリンク。

気候変動対策分野	環境目標	プロジェクト名 プロジェクトID	国または 地域	プロジェクトの概要	融資契約額	年間発電量	年間エネルギー削減量	再生可能エネルギー設備容量 (建設または 改修)	年間温室効果 ガス削減量 (推定)	グリーンボンド 原則の 카테고리	持続可能な 開発目標
					百万米ドル	MWh	kWh	MW	CO ₂ 排出量 (t)		
グリーン ファイナンス 	エネルギー 効率化	VA Green Bond 49885	東欧地域	Voestalpine AGは鉄鋼及び先端技術の世界的リーダーであり、素材及び加工ソリューションのイノベーション推進で知られる。同社初のグリーンボンドに対するIFCの投資は、鉄鋼生産による環境負荷を軽減し、より持続可能な高性能の製品を提供する、画期的な技術の開発を加速すると見られる。これらのイノベーションは自動車、鉄道システム、航空、エネルギー、建設を含む主要な顧客セグメントを直接支援し、世界の産業界による低炭素社会への移行を可能にすると予想される。	83.1	-	-	-	4,365,000	・エネルギー効率化	 1 貧困をなくそう  8 働きがいも経済成長も  10 人や国の不平等をなくそう  11 人や国の持続可能なまちづくりを  13 気候変動に具体的な対策を
グリーン ファイナンス/ ブルー ファイナンス  	再生可能 エネルギー/ ブルー	DCM QNB-F Blue 49789	トルコ	QNB Bankはトルコ第5位の民間銀行であり、個人、小規模企業、法人、商業及びリテール・セグメント向けに幅広い金融サービスを提供している。IFCは同行が2024年に発行したグリーンボンドに対してアンカー投資を行ったほか、同行のブルーボンドに対する唯一の投資家となった。これらの起債を通じた調達資金は適格な中小企業や厳選された法人・商業顧客による気候関連プロジェクトへの資金提供に充てられ、トルコにおけるグリーンファイナンスとブルーファイナンスの資金不足を埋め、同国の温室効果ガスの排出削減目標に向けた前進を後押しする。	67.5	-	-	-	42,362	・再生可能エネルギー ・持続可能な上下水道の管理	 10 人や国の不平等をなくそう  13 気候変動に具体的な対策を  14 海洋資源を豊かに
グリーン ファイナンス/ 太陽光発電  	再生可能 エネルギー	Banco BV Solar 47827	ブラジル	Banco Votorantim S.A.はブラジルのデジタル・リテール銀行であり、主に消費者金融を提供するほか、法人向け銀行サービスや投資銀行サービスも提供している。IFCの投融資は、小規模分散型太陽光発電システム向けの転貸を支援し、同行が太陽光ローン業務を拡大できるよう後押しする。このプロジェクトでは、太陽光システムの設置を支援することにより、再生可能エネルギー・ファイナンスへのアクセスを拡大し、温室効果ガス排出量を削減できる見通しである。	150	-	-	214	35,385	・再生可能エネルギー	 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに  8 働きがいも経済成長も  9 産業と技術革新の基盤をつくろう
	再生可能 エネルギー	DCM IDC 49656	南アフリカ	The Industrial Development Corporation (IDC)は工業力の拡大に焦点を当てた南アフリカの国営開発金融機関である。IFCの投融資はIDCが発行する最初のサステナビリティボンドを支援し、IDCは調達資金を適格グリーンプロジェクト及びソーシャルプロジェクトに割り当てる。IFCの提供資金は、特に女性や若者が経営する企業を含む零細・中小企業や、5メガワット未満の小規模太陽光発電プロジェクトへの融資に充てられる。これにより顧客は気候関連の融資を利用しやすくなり、再生可能エネルギー発電の支援につながる。	28.57	166,400	-	86	159,744	・再生可能エネルギー	 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに  8 働きがいも経済成長も  9 産業と技術革新の基盤をつくろう  10 人や国の不平等をなくそう  13 気候変動に具体的な対策を
太陽光発電 	再生可能 エネルギー	Origo 2022 47607	ブラジル	EBES Sistemas de Energia S.A. (Origo)はブラジルの大手分散型太陽光発電企業であり、中小企業や住宅にサービスを提供している。IFCの投融資は、総発電容量66.6MWacの分散型太陽光発電プロジェクトから成るポートフォリオの設計、エンジニアリング、建設、設置、及び運用に充てられる。このプロジェクトでは住宅や小規模商業顧客に電力を手頃な料金で供給し、温室効果ガス排出量を削減する。	21.19	160,000	-	67	28,734	・再生可能エネルギー	 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに  8 働きがいも経済成長も  9 産業と技術革新の基盤をつくろう  10 人や国の不平等をなくそう  13 気候変動に具体的な対策を  17 パートナーシップで目標を達成しよう

気候変動対策分野	環境目標	プロジェクト名 プロジェクトID	国または 地域	プロジェクトの概要	融資契約額	年間発電量	年間エネルギー削減量	再生可能エネルギー設備容量 (建設または 改修)	年間温室効果 ガス削減量 (推定)	グリーンボンド 原則の категория	持続可能な 開発目標
					百万米ドル	MWh	kWh	MW	CO ₂ 排出量 (t)		
 太陽光発電	再生可能 エネルギー	Cleanmax TH 48136	タイ	CleanMax Enviro Energy Solutions Pvt.Ltd.は再生可能エネルギーソリューションを提供するインドの大手企業であり、インド、アラブ首長国連邦(UAE)、バレーン、タイの各地で地上設置型太陽光発電パネル、屋上太陽光発電パネル、及び洋上風力発電プロジェクトから成る合計1.7GWのポートフォリオを運用している。CleanMax Energy Thailandはその完全子会社である。IFCの投融資は、CleanMax Energyがタイで長期電力購入契約を通じて商工業顧客に電力を供給するためにしている、72MWの屋上太陽光発電所の開発支援に用いられる。このプロジェクトでは、消費者が負担する電力費用を引き下げ、電力供給の安定性を高め、電力の部分的な自給自足を可能にする。	44.42	23,700	-	35	64,026	・再生可能エネルギー	 7 エネルギーを安んずるに 取り組むこと  8 働きがいも 経済成長も  9 産業と技術革新の 基盤をつくらう  10 人や国の不平等 をなくそう  13 気候変動に 具体的な対策を  17 パートナシップで 目標を達成しよう
	再生可能 エネルギー	St. George PV 48725	ブルガリア	R-Engineering EOODはRezolv Energyが設立した特別目的事業体であり、ブルガリア北東部に聖ジョージ太陽光発電プロジェクト(St George Solar Project)という199MWの太陽光発電所の開発を行っている。Rezolv Energyは東欧の独立系再生可能エネルギー発電事業者である。IFCの投融資は、低コストの再生可能エネルギー電力を供給する太陽光発電所の建設・運用・保守の支援に充てられる。ブルガリアでは化石燃料が電源の40%を占めるが、このプロジェクトにより発電量は1.1%増加し、温室効果ガス排出量を削減できる見通しである。	32.71	300,958	-	-	236,288	・再生可能エネルギー	 7 エネルギーを安んずるに 取り組むこと  8 働きがいも 経済成長も  9 産業と技術革新の 基盤をつくらう  10 人や国の不平等 をなくそう  13 気候変動に 具体的な対策を  17 パートナシップで 目標を達成しよう
	再生可能 エネルギー	SFI Phase 1 50904*	ガーナ	Solar for Industriesはガーナの工業団地向け太陽光発電所の開発と運用を行っている。IFCの提供資金は、テマ自由区の飛び地(エンクレープ)とダワ工業地区に段階的に配備される最大150MWの太陽光発電容量の開発・運用支援に充てられる。第1期ではダワ工業地区に50MWの太陽光発電施設が設置される。このプロジェクトは、これらのエリアで電力を利用しやすくし、発電に伴う温室効果ガス排出量を削減する。	14.7	75,308	-	50	31,081	・再生可能エネルギー	 7 エネルギーを安んずるに 取り組むこと  8 働きがいも 経済成長も  9 産業と技術革新の 基盤をつくらう  10 人や国の不平等 をなくそう  13 気候変動に 具体的な対策を
 太陽光発電/ 蓄電	再生可能 エネルギー/ 適応策	Husk Mini Grids 47529	ナイジェリア	Husk Power Energy Systems Nigeria Limitedは、農村地域のコミュニティを中心にミニグリッドを開発・運用する世界的大手企業Husk Power Systems Inc.の子会社である。IFCの投融資は、Husk Nigeriaが太陽光発電パネルと電池電力貯蔵システムを組み合わせたハイブリッド方式のミニグリッドを通じ、十分なサービスを受けられていない農村地域に進出するための資金の一部に充てられる。このプロジェクトでは、電力へのアクセスが限られているが、まったくアクセスできない家庭や企業に対し、よりクリーンでコストが低く、より安定した電力を提供すると共に、ナイジェリアの電力セクターにおける温室効果ガス排出量を削減する。	1.94	4,320	-	6	965.7	・再生可能エネルギー ・気候変動への 適応策	 7 エネルギーを安んずるに 取り組むこと  8 働きがいも 経済成長も  9 産業と技術革新の 基盤をつくらう  10 人や国の不平等 をなくそう  13 気候変動に 具体的な対策を  17 パートナシップで 目標を達成しよう
	再生可能 エネルギー/ その他緩和策	CBC Climate 49332	ハイチ	ハイチを拠点とするCaribbean Bottling Company S.A.は水、ジュース、その他関連商品の製造販売企業である。IFCの投融資は、エネルギーコストを引き下げ、同社のカーボンフットプリントを削減し、太陽光発電への移行を支援するための、太陽光発電パネル及び蓄電池システムの取得費用として用いられる。	3.95	4,063	-	2.3	3,498	・再生可能エネルギー ・汚染の防止と管理	 7 エネルギーを安んずるに 取り組むこと  8 働きがいも 経済成長も  9 産業と技術革新の 基盤をつくらう  10 人や国の不平等 をなくそう  13 気候変動に 具体的な対策を  17 パートナシップで 目標を達成しよう

*このプロジェクトをカバーする親プロジェクトの開示へのリンク。

気候変動対策分野	環境目標	プロジェクト名 プロジェクトID	国または 地域	プロジェクトの概要	融資契約額	年間発電量	年間エネルギー削減量	再生可能エネルギー設備容量 (建設または 改修)	年間温室効果 ガス削減量 (推定)	グリーンボンド 原則の категория	持続可能な 開発目標
					百万米ドル	MWh	kWh	MW	CO ₂ 排出量 (t)		
太陽光発電/ グリーンビル ディング/ クリーンな輸送   	再生可能 エネルギー/ エネルギー 効率化/ その他緩和策	Melcom Retail 46652	ガーナ	ガーナの大手小売チェーンであるMelcom Limitedは、総売り場面積約72,557m ² の小売店舗21店を展開するプロジェクトを通じて、業務を拡大、更新及び近代化することを目指している。これには、30拠点に合計5.4MWの屋上太陽光発電パネルを設置し、倉庫の保管・貯蔵能力を拡大し、比較的小規模な小売業者への電力の卸供給を可能にし、宅配用電動スクーターの試験導入を含め電子商取引及びテクノロジー・プラットフォームを更新して小売業務を強化及び近代化することが含まれる。21店舗のすべてがEDGEグリーンビルディング認証を取得できる見通しである。	14.25	-	-	-	2,528	・再生可能エネルギー ・エネルギー効率化 ・グリーンビルディング ・クリーンな輸送	     
持続可能な林業 	持続可能な林業/適応策/ 生物多様性	Bacao 46616	コロンビア	Bacao SASは混農林業によってカカオを生産するコロンビア企業であり、荒廃した土地を回復させ、地元コミュニティに恩恵をもたらす包摂的で気候変動に対応した生産的な生態系作りを通じて、持続可能なカカオ生産を目指している。IFCの投融資は、コロンビアのメタ地域で約3,800ヘクタールのカカオ農園と収穫後施設を開発する資金に充てられる。このプロジェクトでは、混農林業によるカカオ生産を通じて荒廃した土地を修復することが期待されている。	10.5	-	-	-	35,934	・生命のある自然資源の環境的に持続可能な管理と土地利用 ・陸上と水中の生物多様性の保全 ・気候変動への適応策	     
	持続可能な林業/その他緩和策	Rima Forestry 50020	ブラジル	Rima Industrial S.A.はシリコン、合金鉄及びマグネシウム・ベースの製品を製造するブラジルの大手メーカー。IFCの投融資は、既存の農園にユーカリの木を植え直し、林業用機器を購入するなどRimaの林業部門を改善するための費用や、その他林業関連の費用に充当される。このプロジェクトでは、木炭の生産に最適な新しいユーカリのクローンを採用し、世界の冶金市場におけるRimaの業務を支援することにより、林業の生産性を高める。	25	-	-	-	595,377	・生命のある自然資源の環境的に持続可能な管理と土地利用	     
上下水道の管理 	エネルギー効率化/ 再生可能 エネルギー/ その他緩和策/ 適応策/生物多 様性	Cape Town Debt 49631	南アフリカ	ケープタウン市自治体は、インフラ資産の設備投資プログラムを実施している。IFCのローン(は、同自治体のインフラ10年計画の一環である、衛生及び水供給インフラ、道路、電力インフラ、輸送資産、その他施設の改修・代替・拡張の支援に用いられる。このプロジェクトは、インフラ・サービスの質を改善し、拡大する人口のニーズに応え、包摂的な経済成長を支えると予想される。	55.57	-	-	-	-	・持続可能な上下水道の管理 ・再生可能エネルギー ・エネルギー効率化 ・クリーンな輸送 ・陸上と水中の生物多様性の保全 ・気候変動への適応策	    

気候変動対策分野	環境目標	プロジェクト名 プロジェクトID	国または 地域	プロジェクトの概要	融資契約額	年間発電量	年間エネルギー節減量	再生可能エネルギー設備容量 (建設または 改修)	年間温室効果 ガス削減量 (推定)	グリーンボンド 原則の 카테고리	持続可能な 開発目標							
					百万米ドル	MWh	kWh	MW	CO ₂ 排出量 (t)									
	ブルー	OCP Green Water 49203	モロッコ	OCPはモロッコの国営企業であり、採掘・加工・販売を手がける完全一体型のリン酸肥料メーカーである。またリン鉱石、リン酸及びびリン酸肥料の世界最大の生産・輸出会社でもある。IFCの投融資は、脱塩水をOCPの既存及び今後新設される工場から採取場近くの貯水池に運ぶ219kmのパイプラインの設計・建設資金に充てられる。このプロジェクトでは、OCPの業務、農業、及び周辺コミュニティで使用する脱塩水へのアクセスを拡大する。	110.23	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な上下水道の管理 ・気候変動への適応策 	<div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 5px;"> <div style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">8 健全な水と衛生</div> <div style="background-color: #FF0000; color: white; padding: 2px;">10 人や生態系の平等</div> <div style="background-color: #006400; color: white; padding: 2px;">13 気候変動に具体的な対策を</div> </div>							
						再生可能エネルギー	GNG Wind Volyn 48387	ウクライナ	Wind Power GSI Volyn LLC及びWind Power GSI Volyn 3 LLCはウクライナで設立された特別目的会社である。GNG Retail Limitedと、その子会社でウクライナ最大の輸送燃料の小売企業であるJSC Concern Galnaftogaz(GNG Group)が両社の過半数持ち分を保有している。IFCの投融資は、147MWのグリーンフィールド陸上風力発電プロジェクトの開発支援に充てられる。このプロジェクトは電力購入契約を通じて法人に電力を販売し、ウクライナの電力供給量を拡大し、炭素排出量を削減する。			51.96	396,096	-	-	254,756	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギー 	<div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 5px;"> <div style="background-color: #FFA500; color: black; padding: 2px;">7 エネルギーと気候変動に責任を持ってクリーンに</div> <div style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">8 健全な水と衛生</div> <div style="background-color: #FFA500; color: black; padding: 2px;">9 産業と資源集約の革新とつくりかえ</div> <div style="background-color: #FF0000; color: white; padding: 2px;">10 人や生態系の平等</div> <div style="background-color: #006400; color: white; padding: 2px;">13 気候変動に具体的な対策を</div> </div>
												 	再生可能エネルギー	Sermasang Wind 49587	タイ	Winchai Company LimitedはSermasang Power Corporation Public Company Limited(SSP)の完全子会社であり、タイで45MWの風力発電所を運用している。SSPはアジア全土で283MW(持ち分ベース)の太陽光、風力及びバイオマス発電プロジェクトを実施している。IFCのローンは、Winchaiのファシリティの借り換えと、SSPによる東南アジアへの再生可能エネルギー事業の拡大支援に充てられる。これにはタイでの155MWの太陽光発電プロジェクトと16MWの風力発電プロジェクト、及びフィリピンでの150MWの風力発電所計画が含まれる。これらは再生可能エネルギー発電と温室効果ガスの排出削減につながると予想される。		



ソーシャルボンド適格プロジェクトへのコミットメントと融資実行額

地域別累積額(百万米ドル)¹⁶

2025年6月30日現在、IFCソーシャルボンドの調達資金を充当した**ソーシャルボンド適格プロジェクトは449件**です。

これらのプロジェクトへのコミットメント総額は**174億ドル**で、そのうち**160億ドル**が既に融資実行されました。¹⁷

(年度毎実績)

コミットメント	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	合計
合計	619	717	823	2,156	1,500	1,824	2,672	3,342	3,787	17,440
ラテンアメリカ・カリブ海	42	108	205	319	395	774	932	1,075	1,077	4,929
欧州・中央アジア	109	177	20	166	232	136	197	38	411	1,486
中東・北アフリカ・パキスタン	112	107	2	16	27	13	5	179	58	518
南アジア	65	150	320	317	341	405	601	765	713	3,676
東アジア・大洋州	137	71	141	586	325	404	465	673	474	3,275
アフリカ	155	104	135	632	181	92	472	592	1,054	3,416
他地域	0	0	0	120	0	0	0	20	0	140

(年度毎実績)

融資実行額	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	合計
合計	365	615	844	966	1,996	1,270	2,965	2,883	4,098	16,001
ラテンアメリカ・カリブ海	8	86	237	227	413	378	1,268	988	939	4,542
欧州・中央アジア	107	154	41	76	224	68	285	44	295	1,294
中東・北アフリカ・パキスタン	108	5	109	0	7	25	18	66	174	511
南アジア	0	122	382	146	235	287	925	799	717	3,614
東アジア・大洋州	33	168	53	279	515	335	262	515	918	3,077
アフリカ	109	79	22	118	603	177	207	461	1,054	2,832
他地域	0	0	0	120	0	0	0	10	0	130




¹⁶ 2025年度には、適格グリーンプロジェクト及びソーシャルプロジェクトに対するコミットメント総額の約0.49%が、証券化取引の一環として、グリーン、ソーシャルまたはサステナブルのいずれにも分類されない特別目的事業体(SPV)に譲渡されました。証券化取引は適格プロジェクトの6%~20%に該当します。本レポートには、これらのプロジェクトから予想されるすべてのインパクトが記載されています。SPVはインパクトの報告を行わないため、二重計上のリスクは除外されています。

¹⁷ 一部の数値は計算及びプロジェクトの適格基準の更新、並びに国と地域の区分変更を反映して調整しています。

ソーシャルボンド適格プロジェクトへのコミットメントと融資実行額

カテゴリー別累積コミットメント(百万米ドル)^{18, 19}

(年度毎実績)

コミットメント	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	合計
合計	619	717	823	2,156	1,500	1,824	2,672	3,342	3,787	17,440
 基本的サービスへのアクセス	451	226	461	294	531	765	857	1,207	2,175	6,967
 教育	0	5	0	106	40	0	51	170	189	561
 金融サービス	452	153	424	179	333	288	586	726	1,519	4,659
 保健	0	68	37	9	159	477	220	312	467	1,747
 手頃な価格で利用できる基本的インフラ	20	137	15	28	13	104	128	222	283	950
 エネルギー	20	0	0	28	0	104	0	100	100	352
 通信	0	137	15	0	3	0	128	122	-	405
 輸送	0	0	0	0	10	0	0	0	0	10
 上下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	183	183
 雇用創出	0	0	0	838	434	404	253	8	30	1,967
 食料安全保障及び持続可能な食料システム	148	94	93	328	117	68	59	406	142	1,454
 手頃な価格の住宅	0	20	0	248	275	140	845	105	200	1,833
 社会的・経済的エンパワーメントと発展	0	241	253	419	130	343	531	1,395	958	4,270













¹⁸ 2025年に改訂されたIFCのソーシャルボンド枠組みを反映し、コミットメントはセクターではなくプロジェクトのカテゴリー別に分類されてます。これまでセクター別に報告していたプロジェクトを以下のように再分類しました。「マイクロファイナンス」及び「その他金融」を「金融サービス」に、「情報通信技術(ICT)」を「通信」に、「女性向け融資」を「社会的・経済的エンパワーメントと発展」に、「アグリビジネス」及び「食糧と飲料」を「食料安全保障」に、「新型コロナ対策」を「雇用創出」に再分類しています。「製造業」に関しては、プロジェクトの目的に応じてプロジェクト・レベルで再分類を行っています。プロジェクトは最も該当するカテゴリーに分類されており、重複または二重計上はありません。

¹⁹ 一部の数値は計算の更新を反映して調整しています。

ソーシャルボンド適格プロジェクトへのコミットメントと融資実行額

カテゴリー別累積融資実行額(百万米ドル)^{20, 21}

(年度毎実績)

融資実行額	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	合計
合計	365	615	844	966	1,996	1,270	2,965	2,883	4,098	16,001
 基本的サービスへのアクセス	205	318	492	125	561	292	851	1,170	2,415	6,471
 教育	0	1	1	0	57	0	0	121	189	369
 金融サービス	205	317	406	125	345	86	418	924	1,734	4,601
 保健	0	0	85	0	160	206	433	125	492	1,502
 手頃な価格で利用できる基本的インフラ	13	31	105	29	8	11	172	15	389	773
 エネルギー	13	0	0	20	8	10	105	0	174	330
 通信	0	31	105	9	0	1	67	15	39	266
 輸送	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
 上下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	177	177
 雇用創出	0	0	0	50	1,076	470	261	107	1	1,965
 食料安全保障及び持続可能な食料システム	107	57	32	188	161	77	45	138	231	1,063
 手頃な価格の住宅	0	20	0	248	0	286	940	104	189	1,787
 社会的・経済的エンパワーメントと発展	40	189	215	326	189	135	696	1,349	873	4,012

²⁰ 2025年に改訂されたIFCのソーシャルボンド枠組みを反映し、融資実行額はセクターではなくプロジェクトのカテゴリー別に分類されています。これまでセクター別に報告していたプロジェクトを以下のように再分類しました。「マイクロファイナンス」及び「その他金融」を「金融サービス」に、「情報通信技術 (ICT)」を「通信」に、「女性向け融資」を「社会的・経済的エンパワーメントと発展」に、「アグリビジネス」及び「食糧と飲料」を「食料安全保障」に、「新型コロナ対策」を「雇用創出」に再分類しています。「製造業」に関しては、プロジェクトの目的に応じてプロジェクト・レベルで再分類を行っています。プロジェクトは最も該当するカテゴリーに分類されており、重複または二重計上はありません。

²¹ 一部の数値は計算及びプロジェクトの適格基準の更新を反映して調整しています。

2025年度にコミットしたソーシャルボンド適格プロジェクト

以下のインパクト表は、カテゴリー別に整理された、2025年度のIFCソーシャルボンドの資金供与対象となるプロジェクトを示すものです。IFCソーシャルボンド・プログラムは、低所得層や農村地域のコミュニティ、女性をはじめとするターゲット層など、脆弱または十分なサービスを受けていない人々に横断的に焦点を当てています。

2025年度には、以下のSDGsに対応するプロジェクトにコミットしました。




注記：IFCソーシャルボンド・インパクト・レポートは、プロジェクトの影響評価時における事前評価に基づいています。インパクト・アセスメント表の数値にはプロジェクトの効果の推計値が含まれており、これらの効果が実現する保証はありません。この報告は、特定の年度または報告期間において達成された実際の効果を報告するものではありません。IFCの拠出額に応じたインパクト指標の按分は行っていません。



プロジェクトは、基準値以外にも**41,545,600**の人・組織に恩恵をもたらすと予想されています。²²

インパクトのハイライト	基準値	目標
金融サービスへのアクセスを提供された人と企業の数 内訳：	10,438,835	22,148,132
個人向けの融資件数（件）	4,397,462	11,451,886
零細企業向けの融資件数（件）	5,780,105	10,153,777
手頃な金利の住宅ローンの融資件数（件）	261,268	542,469
電力の供給を受けた人の数（人）	449,540	496,860
より良い教育を受けられるよう支援を受けた学生の数（人）	899,658	1,251,600
ジェンダー平等の推進による恩恵を受けた人の数（人）	2,064,889	7,181,496
手頃な価格の住宅へのアクセスを提供された人の数（人）	-	19,290
水道、衛生サービス及び衛生設備を提供された人の数（人）	7,767	367,533
食料安全保障が改善された人の数（人） 内訳：	245,819	715,086
食料を提供された人の数（人）	166,009	606,039
支援を受けた農家の数（軒）	79,810	109,047
質の高い保健サービスを提供された人の数（人）	389,548	23,861,659

²² 新たに恩恵を受けた人・組織の数は、以下の指標で報告されている数値の合計増加分を表しています。プロジェクト1件につき報告される指標は1つのみですが、同一の市場で運用されているプロジェクトが異なるサービスを通じて重複するグループの人・組織を支援している可能性があるため、推定値は過大評価されている可能性があります。

カテゴリー	プロジェクト ID	組織名	国または地域	プロジェクトの概要	適格融資 コミットメント 百万米ドル	持続可能な開発目標
基本的サービスへのアクセス						
 教育	47855	Afyra Limited	ブラジル	Afyra Participaçõesはブラジルで医学教育を提供する営利の大手教育機関であり、保健医療へのアクセスが限られている辺境地域で大きな存在となっている。このプロジェクトでは、十分なサービスを受けられていない地域での質の高い医学教育へのアクセスを拡大し、医療専門家の供給を増やし、保健医療サービスを利用しやすくする。	89.10	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>1 貧困をなくそう</p> <p>10 人や国の不平等をなくそう</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>4 質の高い教育をみんなに</p> </div> </div>
	48771	Cogna Educação S.A	ブラジル	ブラジルの営利の民間教育グループ最大手であり、世界でも有数の規模を誇るCognaは、幼稚園から高等教育まで幅広い教育を提供している。このプロジェクトでは、同社の高等教育セグメントにおけるデジタル化を支援し、手頃な料金で受けられる教育の質と利用しやすさを高め、ブラジル各地の学生に恩恵をもたらす。	100	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>1 貧困をなくそう</p> <p>10 人や国の不平等をなくそう</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>4 質の高い教育をみんなに</p> </div> </div>
 金融サービス	47929	Agency For Finance In Kosovo (AFK)	コソボ	AFKはコソボ有数のマイクロファイナンス機関であり、小規模・零細企業に金融サービスを提供している。このプロジェクトでは、小規模農家、女性が経営する小規模企業、農業セクターの起業家、及び十分なサービスを受けられていない農村部の起業家を含め、コソボの個人起業家や零細企業を支援する。	1.63	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>1 貧困をなくそう</p> <p>5 ジェンダー平等を實現しよう</p> <p>10 人や国の不平等をなくそう</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>2 質の高い成長を促進しよう</p> <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> </div>
	48039	BNI Madagascar S.A.	マダガスカル	BNI Madagascarはマダガスカルの個人と企業に銀行サービスを提供する大手金融機関。このプロジェクトでは、女性が経営する企業を含め、零細・中小企業が融資を受けられる機会を増やす。	30	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>1 貧困をなくそう</p> <p>8 働きがいも経済成長も</p> <p>10 人や国の不平等をなくそう</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>5 ジェンダー平等を實現しよう</p> <p>10 人や国の不平等をなくそう</p> </div> </div>
	48094	Banco Santander Brasil S.A.	ブラジル	Banco Santander Brasil S.A.は個人と企業に幅広い銀行サービスを提供するブラジルの大手金融機関。このプロジェクトでは、優良な中小企業に対する同行の投融資を支援し、海洋と水に関連する資源の持続可能な利用を奨励する。	30	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>1 貧困をなくそう</p> <p>10 人や国の不平等をなくそう</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>8 働きがいも経済成長も</p> <p>13 気候変動に具体的な対策を</p> </div> </div>
	48390	Caja de Compensacion Asignacion Familiar 18 De Septiembre (Caja 18)	チリ	Caja 18はチリの社会保障監督局の監督下にある社会保障機関「Cajas de Compensación」の中で最も大規模なもの1つである。このノンバンク金融機関は、様々なセクターの労働者や退職者のための家族手当や社会給付、クレジット商品を管理している。このプロジェクトでは、十分なサービスを受けられていない女性労働者や退職者が融資を受けられる機会を増やし、金融包摂（ファイナンシャルインクルージョン）とレジリエンスを推進する。	5	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>1 貧困をなくそう</p> <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>5 ジェンダー平等を實現しよう</p> <p>10 人や国の不平等をなくそう</p> </div> </div>
	48518	Federacion de Cajas de Credito y de Bancos de los Trabajadores SC de RL (FDC)	エルサルバドル	エルサルバドルの信用組合・労働金庫連合であるFDCは、加盟機関ネットワークを通じて様々な金融サービスを提供している。このプロジェクトでは、女性が経営する企業を含め、零細・小規模企業が融資を受けられる機会を増やし、女性が世帯主である家庭の住宅ローン及び住宅リフォームローンの選択肢を増やす。	30	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>1 貧困をなくそう</p> <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>5 ジェンダー平等を實現しよう</p> <p>10 人や国の不平等をなくそう</p> </div> </div>
	48662	Promigas S.A. E.S.P.	コロンビア	Promigasはコロンビアに本社を置き、コロンビアとペルーで事業を展開する総合ガス事業会社であり、規制対象であるガスの輸送・販売セグメントで事業を営んでいる。このプロジェクトでは、同社のノンバンク金融部門であり、ガス販売の子会社を通じて消費者ローンを提供するBrillaの業務拡大を支援することで、ピラミッドの下層部に位置する低所得コミュニティが融資を受けられる機会を増やす。	121.43	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>1 貧困をなくそう</p> <p>10 人や国の不平等をなくそう</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> </div>
	48819	PT KB Finansia Multi Finance (FMF)	インドネシア	FMFはインドネシアのノンバンク金融機関であり、零細・小規模起業家や企業に対し、二輪車や四輪車を担保として融資を提供している。このプロジェクトでは、FMFの融資プログラムを後押しすることにより、インドネシアの低中所得世帯や零細・中小企業を支援する。	50	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>1 貧困をなくそう</p> <p>10 人や国の不平等をなくそう</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> </div>

カテゴリー	プロジェクト ID	組織名	国または地域	プロジェクトの概要	適格融資 コミットメント 百万米ドル	持続可能な開発目標
金融サービス 	48908	Arab African International Bank (AAIB)	エジプト	AAIBはエジプトの民間セクターで3番目に大きい銀行である。このプロジェクトでは、女性が経営する企業を含め、零細・中小企業による気候変動対策向けファイナンスへのアクセスを拡大し、融資を増やす。	300	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 気候をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> </div>
	49221	CSB Bank Limited	インド	CSB Bank Limitedはインドのケララ州で最も歴史ある民間銀行。このプロジェクトでは、女性が経営する企業を含む零細・中小企業や農業部門のリテール顧客など、十分なサービスを受けられていないセグメントが融資を受けられる機会を増やす。	100	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 気候をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> </div>
	49361	Kyrgyz Investment And Credit Bank CJSC (KICB)	キルギス共和国	KICBは個人と企業に金融サービスを提供するキルギス共和国の商業銀行。このプロジェクトでは、サステナビリティボンドの発行を通じて調達した資金を、エネルギー効率に優れた低所得層向けマイクロ住宅などのグリーン・イニシアティブ及びソーシャル・イニシアティブに割り当て、零細企業の機会を拡大し、女性が経営する企業が融資を受けられる機会を増やした。	5	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 気候をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> <div style="width: 50%;">13 気候変動に 具体的な対策を</div> </div>
	49426	HD Saison Finance Co., Ltd.	ベトナム	HD Saisonはベトナム第4位のリテール金融会社。このプロジェクトでは、低所得層向けマイクロローンを通じて気候変動対策向けファイナンスへのアクセスを拡大し、エネルギー効率に優れた製品や不可欠な移動手段の購入を支援する。	50	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 気候をなくそう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> <div style="width: 50%;">13 気候変動に 具体的な対策を</div> </div>
	49430	The Co-Operative Bank Of Kenya Limited (Co-op Bank)	ケニア	The Co-operative Bankはケニアのシステム上重要な銀行。このプロジェクトでは、女性が経営する企業を含め、零細・中小企業が融資を受けられる機会を増やす。	100	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 気候をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> </div>
	49498	Banco Agibank S.A	ブラジル	Agibankは低所得層や十分なサービスを受けられていない顧客層へのサービスに重点を置くブラジルのネオバンク。このプロジェクトでは、高齢者や女性を含む低所得層が融資を受けられる機会を増やす。	77.24	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 気候をなくそう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> </div>
	49536	Hamkorbank JSCB	ウズベキスタン	Hamkorbankは個人と企業に金融サービスを提供するウズベキスタンの商業銀行。このプロジェクトでは、女性が経営する企業を含め、零細・小規模企業が融資を受けられる機会を増やす。	25	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 気候をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> </div>
	49550	Microfinance Organization KMF JSC (KMF)	カザフスタン	KMFは以前はカザフスタン最大のマイクロファイナンス機関であり、マイクロローン・サービスを提供する同国初のノンバンク金融機関だったが、商業銀行に転換した。このプロジェクトでは、特に農村地域に重点を置きながら、農業部門の企業や女性が経営する企業を含めた零細起業家や小規模企業が融資を受けられる機会を増やす。	50	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 気候をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> </div>
	50005	The Standard Bank Of South Africa Ltd (SBSA)	南アフリカ	SBSAはStandard Bank Groupの完全子会社であり、アフリカ有数の金融機関でもある。このプロジェクトでは、グリーンビルディング・ファイナンスや、手頃な価格の女性向け住宅を含めたグリーン住宅ローンを通じて、南アフリカでの気候変動対策向けファイナンスへのアクセスを拡大する。	250	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 気候をなくそう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> <div style="width: 50%;">13 気候変動に 具体的な対策を</div> </div>
	50056	Shriram Finance Limited (SFL)	インド	SFLはインド有数のリテール・ノンバンク金融会社。このプロジェクトでは、十分な銀行サービスを受けられておらず、資金繰りに悩む女性起業家を含めた零細・中小企業が融資を受けられる機会を増やし、零細・中小企業の借り手による電動車両の採用を推進する。	250	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 気候をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> </div>
50555	Microfinance Organization Arnur Credit LLP (Arnur)	カザフスタン	Arnurはカザフスタン有数のマイクロファイナンス機関。このプロジェクトでは、女性が経営する企業や農村部を拠点とする企業、及び気候対策に重点を置く企業を含め、零細・小規模企業が融資を受けられる機会を増やすことにより、十分なサービスを受けられていない起業家の成長を後押しする。	5	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 気候をなくそう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> </div>	


カテゴリー	プロジェクト ID	組織名	国または地域	プロジェクトの概要	適格融資 コミットメント 百万米ドル	持続可能な開発目標
金融サービス 	50568	Microfinance Organization Asian Credit Fund LLC	カザフスタン	ACFは十分なサービスを受けられていない農村地域の零細企業に金融サービスを提供するカザフスタンのマイクロファイナンス機関。このプロジェクトでは、女性が経営する企業やアグリビジネスを含め、零細企業が融資を受けられる機会を増やし、今なお市場で十分なサービスを受けられていない農村部の起業家の成長を後押しする。	5	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">2 性別を均等に</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を實現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div>
	51069	Kreditimi Rural I Kosoves LLC (KRK)	コソボ	KRKは零細・小規模企業や起業家、農家に融資を提供するコソボのマイクロファイナンス機関。このプロジェクトでは、気候変動に対応した農業やその他の気候関連プロジェクトに重点を置きながら、小規模農家や女性が経営する企業、農産物加工会社が融資を受けられる機会を増やす。	5.86	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を實現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等をなくそう</div> <div style="width: 50%;">13 気候変動に適應的な開発を</div> </div>
	51290*	Greenlight Planet Sun King Nigeria Limited (SNL)	ナイジェリア	SNLは太陽光発電製品を扱うナイジェリアの販売金融会社。このプロジェクトでは、低所得世帯や零細・中小企業が融資を受けられる機会を増やすと同時に、為替リスクを軽減する。十分なサービスを受けられていない世帯や農村地域のコミュニティが、手頃な料金でクリーンエネルギーを利用しやすくなることも期待されている。	24.92	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を實現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div>
	51304*	Kompanion Bank CJSC	キルギス共和国	Kompanionは零細・小規模企業への融資に重点を置くキルギス共和国の民間銀行。このプロジェクトでは、女性が経営する企業や遠隔地の企業を中心に、十分なサービスを受けられていない多くの企業が手頃な金利の現地通貨建て融資にアクセスできるよう支援する。	3	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を實現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div>
保健 	46231	Vaxsen Sasu	セネガル	Institut Pasteur de Dakarはワクチンの製造を専門とするセネガルのバイオメディカル研究・製造機関。このプロジェクトでは、複数のワクチンを製造する工場の建設を通じてアフリカのワクチン製造能力を拡大し、アフリカの深刻な供給不足問題に対処し、将来的なワクチン需要に対応する。	15	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">3 すべての人に健康と福祉を</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div>
	46787	Zhende Medical Co., Ltd.	ケニア	Zhendeは中国の大手医療用品メーカーであり、COVID-19のパンデミックにおいて必須であった個人用防護具 (PPE) や手術衣、マスクを提供した。同社は現在、ケニアのナイロビ近郊で、近隣施設で使用する手術衣、ガーゼ、注射器などの不可欠な医療用消耗品を製造する工場の建設を計画している。このプロジェクトは、これらの必要不可欠な医療用品の現地生産を拡大することにより、消費者に利益をもたらす。	30	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">3 すべての人に健康と福祉を</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div>
	48804	Aspen Treasury Ireland Limited (ATIL)	南アフリカ	Aspen Pharmacare Holdings Limitedは子会社であるATILを通じて医薬品の製造・供給を行う世界的な製薬会社であり、新興市場での存在感を高めている。このプロジェクトでは、サブサハラ・アフリカ全域で基礎的な医薬品やインスリン、ワクチンにアクセスしやすくする。	163.63	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">3 すべての人に健康と福祉を</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div>
	49706	Al-Mawarid International Company For Educational And Health Services	イエメン	Al-Mawarid Internationalはイエメンの科学技術大学傘下の大手教育・保健医療提供機関。イエメンでは公的保健医療制度が脆弱であり、質の高い医療サービスを求める声が高まっていることから、このプロジェクトではアデンに教育病院を設立し、質の高い診断と治療にアクセスしやすくする。	8	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">3 すべての人に健康と福祉を</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div>
	49897	Shandong Weigao Group Medical Polymer Co., Ltd. (Weigao)	東アジア・太平洋地域	Weigaoは医療用使い捨て消耗品を製造する中国の大手企業。このプロジェクトでは、中国や東南アジアを含む他の途上国の患者が手頃な価格の質の高い医療用消耗品を利用しやすくする。	250	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">3 すべての人に健康と福祉を</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div>

* Disclosure link is to the parent project which also covers this project.

カテゴリー	プロジェクト ID	組織名	国または地域	プロジェクトの概要	適格融資 コミットメント 百万米ドル	持続可能な開発目標
手頃な価格で利用できる基本的インフラ						
エネルギー 	48848	Equatorial Alagoas Distribuidora de Energia S.A. (Alagoas)	ブラジル	AlagoasはEquatorial Energia S.A.の子会社であるブラジルの配電会社。このプロジェクトではエネルギー損失を削減し、アラゴアス州の配電網の安定性を高め、特にピラミッドの下層部に位置する顧客を中心に、顧客のためのサービス品質を向上する。	100	<div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">9 産業と持続可能な消費をつなぐ</div> </div>
上下水道 	49253	Companhia de Saneamento Básico do Estado de São Paulo (SABESP)	ブラジル	SABESPIはブラジルのサンパウロ州で水道・衛生サービスを提供する企業である。このプロジェクトでは、水道・衛生サービス用インフラへの投資資金を提供し、サービスエリアを拡げ、品質を高めることにより、住民が清潔な水道水の供給と汚水回収サービスを受けやすくする。	182.55	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 5px;"> <div style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">6 安全な水とトイレを世界中に</div> <div style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">9 産業と持続可能な消費をつなぐ</div> <div style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">11 日本銀行の成長を促す</div> <div style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">14 海の豊かさを保つ</div> </div>
手頃な価格の住宅						
住宅 	49049	Douja Promotion Groupe Addoha Côte d'Ivoire S.A. (Douja CIV)	コートジボワール	Douja CIVはモロッコのAddoha Groupの子会社であり、コートジボワールの大手住宅開発企業である。このプロジェクトでは、建築資材や商品、サービス需要を喚起することにより、住宅を入手しやすくし、地元コミュニティにプラスの経済効果を与える。	27	<div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">1 貧困をなくそう</div> <div style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div>
住宅金融 	49784	Aditya Birla Housing Finance Limited (ABHFL)	インド	Aditya Birla Capital Limitedの完全子会社であるABHFLは、インドの住宅金融会社である。このプロジェクトでは、手頃な金利の住宅金融や、女性が経営する企業を含めた零細・中小企業向け融資を利用しやすくすると同時に、女性による住宅の所有を推進する。	97.61	<div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">1 貧困をなくそう</div> <div style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div>
	49784	Aavas Financiers Limited	インド	Aavasは低所得層に手頃な金利の住宅ローンを提供するインドの住宅金融会社である。このプロジェクトでは、経済的に弱い立場にある人々や低所得層を中心に、住宅金融を利用しやすくする。	74.93	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 5px;"> <div style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">1 貧困をなくそう</div> <div style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">10 人や国の不平等をなくそう</div> <div style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">13 気候変動に具体的な対策を</div> </div>
雇用創出						
雇用 	48528	Royal Apparel Group of Companies	ケニア	The Royal Garments Group of Companiesはケニアの衣料品メーカー。このプロジェクトでは、教育やスキルが限られており、十分なサービスを受けられていない低所得層の雇用機会を創出し、研修を通じて労働者の技術的スキルやソフトスキルを高める。	10	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; gap: 5px;"> <div style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">1 貧困をなくそう</div> <div style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">4 質の高い仕事をめざす</div> <div style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">5 ジェンダー平等を實現しよう</div> <div style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div>
	48466	Aqua Expeditions Pte. Ltd.	タンザニア	Aqua Expeditionsは南米とアジアの遠隔地や、人気上昇中の新しい旅行先に向かう、環境的に持続可能なソフトアドベンチャー・クルーズを運営しており、東アフリカのタンザニアにも航路を広げることを計画している。このプロジェクトでは、現地サプライヤーによる市場へのアクセスを拡大すると共に、雇用創出を推進し、地域の新しい市場セグメントとしてのクルーズ観光の開発を支援する。	20	<div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">1 貧困をなくそう</div> <div style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div>

カテゴリー	プロジェクト ID	組織名	国または地域	プロジェクトの概要	適格融資 コミットメント 百万米ドル	持続可能な開発目標
食料安全保障及び持続可能な食料システム						
アグリビジネス 	41386	Higest Mozambique, Lda	モザンビーク	Higestは初生ひなや養鶏飼料、冷凍鶏肉を生産するモザンビークの大手総合養鶏企業である。このプロジェクトでは、生産性を高め、タンパク質を多く含む家禽製品の供給を増やして食料安全保障を強化するために、小規模農家が質の高い養鶏用の投入材を入手しやすくする。	4.22	<div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="background-color: #ffc107; padding: 2px;">2 気候をゼロに</div> <div style="background-color: #dc3545; padding: 2px;">8 働きがいも経済成長も</div> </div>
	46252	Sama Al Manar For General Trading, Animal And Agriculture Production, Industrial Production, Oils	イラク	Sama Al Manar for General Trading Companyはトルコの大手農産物貿易会社Tiryaki Agro Gida Sanayi Ve Ticaretの子会社である。このプロジェクトでは、イラクのウム・カスル港で大豆粉砕工場と倉庫を含めた農工業の複合施設の開発を支援することで、トウモロコシと大豆ミールを入手しやすくし、家禽生産を支援し、食料安全保障を強化する。	50	<div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="background-color: #ffc107; padding: 2px;">2 気候をゼロに</div> <div style="background-color: #dc3545; padding: 2px;">8 働きがいも経済成長も</div> </div>
	47216	Sucres et Denrees	コートジボワール	SUCDEN CIはコートジボワールのココア輸出企業であり、サプライチェーンに包括的なサステナビリティ・プログラムを組み込んでいる。このプロジェクトでは、気候変動に対応した持続可能な農業の研修、混農林業と土地の修復の推進、保健医療や水道などコミュニティサービスの改善、女性のエンパワーメント、農業活動を強化するための協同組合への資金提供、及び児童労働を撲滅する仕組みを通じて小規模農家を支援する。	44.51	<div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="background-color: #ffc107; padding: 2px;">2 気候をゼロに</div> <div style="background-color: #dc3545; padding: 2px;">8 働きがいも経済成長も</div> </div>
	47760	Ferme Agro-Pastorale Jambo Sarl	コンゴ民主共和国	Ferme Jamboはコンゴ民主共和国南部で作物栽培と製粉に従事するアグリビジネス企業。このプロジェクトでは、地域の強力な小売ネットワークに支えられて、質が高く衛生的に梱包されたトウモロコシ粉の手頃な価格での供給を拡大することにより、食料安全保障を強化する。	5	<div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="background-color: #ffc107; padding: 2px;">2 気候をゼロに</div> <div style="background-color: #dc3545; padding: 2px;">8 働きがいも経済成長も</div> </div>
	49052	Pee Cee Holding Limited (PCH)	シエラレオネ	PCHはシエラレオネに拠点を置く消費財グループであり、500ヘクタールの複合タマネギ栽培事業Pee Cee Agricultureの開発を行っている。このプロジェクトでは、安全かつ高品質で手頃な価格の野菜を消費者が入手しやすくすることにより、同国の食料安全保障の強化に貢献する。	6	<div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="background-color: #ffc107; padding: 2px;">2 気候をゼロに</div> <div style="background-color: #dc3545; padding: 2px;">8 働きがいも経済成長も</div> </div>
	49068	Sierra Leone Flour Mill Limited (SLFM)	シエラレオネ	SLFMはシエラレオネの製粉会社。このプロジェクトでは、消費者が強化小麦粉製品を入手しやすくすることにより、食料安全保障の強化に貢献する。また現地経済の付加価値を高め、サプライチェーン全体のステーキホルダーに直接的・間接的な雇用機会を創出することも期待されている。	6	<div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="background-color: #ffc107; padding: 2px;">2 気候をゼロに</div> <div style="background-color: #dc3545; padding: 2px;">8 働きがいも経済成長も</div> </div>
	49524	First African Company S.A. (FAC)	カメルーン	FACは乳製品とフルーツジュースの大手メーカーであり、カメルーンにおける手頃な価格の袋入りヨーグルト・セグメントの市場リーダーでもある。FACは流通、特にこのセグメントでは非常に重要なラストマイル配送に関して幅広い専門知識を有している。このプロジェクトでは、価格が手頃で安全かつ衛生的に梱包された、タンパク質を多く含む乳製品やフルーツジュースを入手しやすくすることにより、同国の消費者の栄養状態と健康を改善する。	1.08	<div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="background-color: #ffc107; padding: 2px;">2 気候をゼロに</div> <div style="background-color: #dc3545; padding: 2px;">8 働きがいも経済成長も</div> </div>
	51729*	Patrimonio Separado 39 BCI Securitizadora S.A.	チリ	Copevallは農業投入材を販売するチリの最大手企業であり、店舗網や流通センター網を通じて全国の農家にサービスを提供している。このプロジェクトでは、小規模生産者をはじめとする農家への重要な農業投入材やサービスの継続的な供給を支援するために不可欠な資金を提供することで、農業の生産性と主要農業地域の生計を支える。	25.47	<div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="background-color: #ffc107; padding: 2px;">2 気候をゼロに</div> <div style="background-color: #dc3545; padding: 2px;">8 働きがいも経済成長も</div> </div>
社会的・経済的発展とエンパワーメント						
女性向け融資 	42159	Ping An International Financial Leasing Co., Ltd. (Ping An Leasing)	中国	Ping An Groupの完全子会社であり、中国の商業リース会社であるPing An Leasingは、複数のセクターにリース・ソリューションを提供している。このプロジェクトでは、女性顧客への電動車両のリースを含め、主にクリーンな輸送のための気候ファイナンスを拡大するほか、女性が経営または主導する企業を中心に、辺境地域にある中小企業への融資を拡大する。	63.19	<div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 5px;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="background-color: #dc3545; padding: 2px;">1 気候をなくそう</div> <div style="background-color: #ffc107; padding: 2px;">5 ジェンダー平等を促進しよう</div> </div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="background-color: #ffc107; padding: 2px;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="background-color: #dc3545; padding: 2px;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div> <div style="background-color: #28a745; padding: 2px;">13 気候変動に具体的な対策を</div> </div>
	46718	M Bank Closed Joint Stock Company (Mbank)	モンゴル	M Bankは零細・中小企業及びリテール顧客向け金融サービスに特化した、デジタルに重点を置いたモンゴルの商業銀行。このプロジェクトでは、女性が経営する企業を含め、十分なサービスを受けられていないこれらのセグメントによる融資へのアクセスを拡大する。	1.33	<div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 5px;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="background-color: #dc3545; padding: 2px;">1 気候をなくそう</div> <div style="background-color: #ffc107; padding: 2px;">5 ジェンダー平等を促進しよう</div> </div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="background-color: #ffc107; padding: 2px;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="background-color: #dc3545; padding: 2px;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div> </div>

* このプロジェクトをカバーする親プロジェクトの開示へのリンク。

カテゴリー	プロジェクト ID	組織名	国または地域	プロジェクトの概要	適格融資 コミットメント 百万米ドル	持続可能な開発目標
社会的・経済的発展とエンパワメント						
女性向け融資 	48064	Banco de America Central S.A. (BAC ES)	エルサルバドル	BAC ESは個人と企業に幅広い銀行サービスを提供するエルサルバドルの金融機関。このプロジェクトでは、女性が経営する企業を含め、中小企業が融資を受けられる機会を増やす。	8.1	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> </div>
	48085	Banco Atlas S.A.	パラグアイ	Banco Atlas S.A.は個人と企業に金融サービスを提供するパラグアイの商業銀行。このプロジェクトでは、女性が経営する企業を含め、中小企業向けの融資プログラムの規模を拡大する。	7.5	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> </div>
	48100	Banco Finandina S.A.	コロンビア	Banco Finandinaはコロンビアの個人と企業に金融サービスを提供している。このプロジェクトでは、個人と、女性が経営する企業を含めた零細・中小企業によるハイブリッド車と電気自動車の購入を支援することで、気候変動対策向けファイナンスへのアクセスを拡大し、同国の温室効果ガスの排出削減を後押しする。	10	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> <div style="width: 50%;">13 気候変動に 関係する対策を</div> </div>
	48552	Afriland First Bank	カメルーン	Afriland First Bankはカメルーン最大の銀行であり、企業と個人に幅広い金融サービスを提供している。このプロジェクトでは、女性が経営する企業を含め、中小企業が融資を受けられる機会を増やす。	5	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> </div>
	48606	Jsc Mortgage Refinancing Company Of Uzbekistan (UzMRC)	ウズベキスタン	UzMRCはウズベキスタンの金融機関であり、リテール住宅ローン・ポートフォリオの借り換えに用いる長期資金を銀行に提供している。このプロジェクトでは、女性を含め、十分なサービスを受けられていないセグメントが住宅金融を利用しやすくする。	3.75	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> </div>
	48681	Agricover Credit IFN SA (IFN)	ルーマニア	IFNは農業金融に特化したルーマニア最大のノンバンク金融機関であり、農家や中小規模のアグリビジネスにカスタマイズされた金融ソリューションを提供している。このプロジェクトでは、女性が経営する企業を含め、これらの企業が融資を受けられる機会を増やす。	5	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> </div>
	48705	Eurobank Bulgaria AD (Postbank)	ブルガリア	Postbankはブルガリア第4位の銀行であり、個人と企業に幅広い銀行サービスを提供している。このプロジェクトでは、個人と、女性が経営する企業を含めた零細・中小企業による気候関連プロジェクトが融資を受けられる機会を増やす。	53.15	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> <div style="width: 50%;">13 気候変動に 関係する対策を</div> </div>
	49120	Credit Access Grameen Limited (CAGL)	インド	CAGLはインド最大のノンバンク・マイクロファイナンス機関。このプロジェクトでは、女性が経営する零細・中小企業による融資へのアクセスを改善し、女性起業家に恩恵をもたらす収入創出活動を支援する。	50	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> </div>
	49194	Banco BICE	チリ	Banco BICEはチリの商業銀行。このプロジェクトでは、特に女性の借り手を中心に、住宅金融及び住宅ローンを借りやすくする。	160	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> </div>
	49294	Banco Industrial do Brasil S.A. (BIB)	ブラジル	BIBは中小企業に重点を置くブラジルの金融機関。このプロジェクトでは、ブラジルのアマゾン地域にある、女性が経営する企業を含む零細・中小企業が融資を受けられる機会や、零細起業家や非公式企業を支える給与天引き型ローンを利用できる機会を増やす。	21	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> </div>

カテゴリー	プロジェクト ID	組織名	国または地域	プロジェクトの概要	適格融資 コミットメント 百万米ドル	持続可能な開発目標
女性向け融資 	49408	Is Finansal Kiralama Anonim Sirketi (IsLeasing)	トルコ	IsLeasingはトルコ最大の民間銀行であるTürkiye Is Bankasi A.S.の子会社。このプロジェクトでは、トルコ市場における、中小企業や女性を含む厳選された商業的な借り手へのグリーンファイナンスとブルーファイナンスの成長を支援する。	15	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 気候変動をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を促進しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div>
	49423*	Coris Holding S.A.	アフリカ地域	Coris Holdingは西アフリカ諸国経済共同体(ECOWAS)地域で事業を営む金融グループ。このプロジェクトでは、女性が経営する企業を含め、十分なサービスを受けられていない零細・中小企業が融資を受けられる機会を増やす。	11.85	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 気候変動をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を促進しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div>
	49480	Unicredit Bank S.A.(UCB)	ルーマニア	UCBはルーマニアの大手銀行。このプロジェクトでは、中小企業とグリーン住宅の両方に焦点を当て、気候変動対策向けファイナンスへのアクセスを拡大する。	10.1	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 気候変動をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を促進しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等をなくそう</div> <div style="width: 50%;">13 気候変動に具体的な対策を</div> </div>
	49504	Banco Daycoval S.A.	ブラジル	Banco Daycovalは個人と企業に幅広い銀行サービスを提供するブラジルの金融機関。このプロジェクトでは、女性が経営する企業や、ブラジルのアマゾン地域にある企業を含む零細・中小企業が融資を受けられる機会を増やす。	37.5	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 気候変動をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を促進しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div>
	49513	Khan Bank JSC	モンゴル	Khan Bankはモンゴル最大の商業銀行。このプロジェクトでは、女性が経営する企業を含め、零細・中小企業が融資を受けられる機会を増やす。	14	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 気候変動をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を促進しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div>
	49527	Banco Del Pais S.A. (Banpais)	ホンジュラス	Banpaisは企業と個人に銀行サービスを提供するホンジュラスの商業銀行。このプロジェクトでは、女性が経営する企業を含む中規模企業が融資を受けられる機会を増やす。	12.5	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 気候変動をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を促進しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div>
	49545	Ipak Yuli Bank JSIB (IYB)	ウズベキスタン	IYBは個人と企業に金融サービスを提供するウズベキスタンの金融機関。このプロジェクトでは、女性が経営する企業を含む零細・中小企業が融資を受けられる機会を増やすことで、コロナ禍とロシアによるウクライナ侵攻後の経済活動とレジリエンスを支える。	12.5	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 気候変動をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を促進しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div>
	49724	Türkiye Sınai Kalkınma Bankası A.S. (TSKB)	トルコ	TSKBはトルコ最大の民間投資・開発銀行であり、サステナブル・バンキングの最大手である。このプロジェクトでは、2023年2月の地震で被災したが、被災地で営業している企業を支援することに重点を置きながら、女性が経営する企業が融資を受けられる機会を増やす。	100	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 気候変動をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を促進しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div>
	49743	Deniz Finansal Kiralama Anonim Sirketi (Deniz Leasing)	トルコ	Deniz Leasingは企業に車両用のファイナンシャル・リースやオペレーショナル・リースを提供するトルコのリース会社。このプロジェクトでは、中小企業及び法人顧客がブルーリースを含めた気候変動対応型リースを利用できる機会を増やし、女性が経営する中小企業への支援を拡大する。	7.5	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 気候変動をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を促進しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div>
49805	Evocabank Closed Joint Stock Company	アルメニア	Evocabankはアルメニアの商業銀行。このプロジェクトでは、女性が経営する企業を中心に零細・中小企業が融資を受けられる機会を増やし、気候関連プロジェクトへの資金提供を強化する。	2.5	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 気候変動をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を促進しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等をなくそう</div> </div>	

* Disclosure link is to the parent project which also covers this project.

カテゴリー	プロジェクト ID	組織名	国または地域	プロジェクトの概要	適格融資 コミットメント 百万米ドル	持続可能な開発目標
女性向け融資 	50037	Bajaj Finance Limited (BFL)	インド	BFLはインド有数のノンバンク金融会社。このプロジェクトでは、女性が経営する零細企業や女性であるマイクロファイナンスの借り手が融資を受けられる機会を増やすと共に、電気自動車やエネルギー効率に優れた消費財を購入するための融資を受けられる機会を増やす。	40	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> <div style="width: 50%; background-color: #2e8b57; color: white; text-align: center;">13 気候変動に 具体的な対策を</div> </div>
	50065	SMFG India Credit Company Limited (SMICC)	インド	SMICCは零細・中小企業やリテール顧客セグメントにサービスを提供するインドのノンバンク金融会社。このプロジェクトでは、零細企業や自営業の女性をはじめ、十分なサービスを受けられていない零細・中小企業がデジタル融資を通して融資を受けられる機会を増やす。	100.76	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> <div style="width: 50%; background-color: #2e8b57; color: white; text-align: center;">13 気候変動に 具体的な対策を</div> </div>
	50088	Ameriabank CJSC	アルメニア	Ameriabank CJSCはアルメニアの銀行上位2行の1つ。このプロジェクトでは、気候関連プロジェクトや女性が経営する企業を中心に、零細・中小企業が融資を受けられる機会を増やす。	50	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> <div style="width: 50%; background-color: #2e8b57; color: white; text-align: center;">13 気候変動に 具体的な対策を</div> </div>
	50271	MKD Mikrofin d.o.o	ボスニア・ヘルツェゴビナ	Mikrofin d.o.o.Banja Lukaは零細・小規模企業、農業セクター及び個人の借り手にサービスを提供するボスニア・ヘルツェゴビナの民間マイクロファイナンス機関。このプロジェクトでは、女性が経営する企業をはじめ零細・小規模企業が融資を受けられる機会を増やし、エネルギー効率化や住宅ローンに重点を置きながらMikrofinの気候変動対策向けファイナンス・ポートフォリオを拡大する。	5.65	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> <div style="width: 50%; background-color: #2e8b57; color: white; text-align: center;">13 気候変動に 具体的な対策を</div> </div>
	50536	Garanti Bank S.A.	ルーマニア	Garanti BBVA RomaniaはGaranti BBVA Türkiyeの完全子会社である中規模の総合銀行。このプロジェクトでは、ルーマニアの女性が経営する零細・中小企業が融資を受けられる機会を増やす。	45.31	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> <div style="width: 50%; background-color: #2e8b57; color: white; text-align: center;">13 気候変動に 具体的な対策を</div> </div>
	50864	Banco BAC San Jose S.A. (BAC CR)	コスタリカ	BAC CRは個人と企業に幅広い銀行サービスを提供するコスタリカの金融機関。このプロジェクトでは、女性が経営する企業を含め零細・中小企業が融資を受けられる機会を増やし、気候関連プロジェクトへの資金提供を拡大する。	60	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> <div style="width: 50%; background-color: #2e8b57; color: white; text-align: center;">13 気候変動に 具体的な対策を</div> </div>
	49008*	Inclusive Capital Fund Pte. Ltd	インドネシア	PT Amarnya Mikro Fintek(Amartha)はインドネシアのPeer-to-Peerのマイクロファイナンス融資プラットフォームであり、Grameenグループの融資モデルを活用して融資を提供している。このプロジェクトでは、女性起業家を中心に、零細起業家が質の高い融資を受けられる機会を増やす。	45	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">1 貧困をなくそう</div> <div style="width: 50%;">5 ジェンダー平等を 実現しよう</div> <div style="width: 50%;">8 働きがいも 経済成長も</div> <div style="width: 50%;">10 人や国の不平等 をなくそう</div> <div style="width: 50%; background-color: #2e8b57; color: white; text-align: center;">13 気候変動に 具体的な対策を</div> </div>

* このプロジェクトをカバーする親プロジェクトの開示へのリンク。



付属資料A:世界銀行グループのスコアカードとの整合性向上

当年度は、世界銀行グループの新しいスコアカードとの整合性を高めるため、ソーシャルボンド・プログラムに関する従来の報告指標の多くについて文言の変更または見直しを行いました。グリーンボンド・プログラム指標のスコアカードとの整合性は次の報告サイクルで見直す予定です。

金融サービスには決済口座、預金口座、モバイル口座、貯蓄、ローン、保険(災害リスク保険を含む)、年金、ファクタリング、リース、及び投資商品が含まれます。これまで「マイクロファイナンスの融資件数」として報告していた指標に代わり、零細企業の内訳を記載しています。IFCの零細・中小企業(MSME)の定義はIFCのウェブサイトに掲載されています。

ジェンダー平等に関する成果には、ジェンダーに基づく暴力の根絶、人材の育成と保護、より多くの、より良い仕事へのアクセス、資産の所有と利用の拡大、経済への参加を可能にするサービスへのアクセスと利用の拡大、及び女性のリーダーシップの推進が含まれます。「ジェンダー平等の推進による恩恵を受けた人の数」指標には、これまで「女性が経営する零細・中小企業向け融資」と「女性向け住宅ローン」から成る「女性向けの融資件数」指標で報告されていたデータが含まれます。二重計上のリスクを減らすため、この指標に寄与したソーシャルボンド適格プロジェクトは「金融サービスを利用した人と企業の数」指標には含まれていないことに注意してください。

「食料安全保障が改善された人の数」にはこれまで「支援した農家の数」及び「食料を提供された人の数」指標で報告されていたデータが含まれますが、これの内訳は引き続き提示します。「食料を提供された人の数」は、生産・保存された食品の分量、食品に含まれるカロリー、1日の必要カロリー、及びプロジェクトの規模に基づいて計算されています。食品の保存量は年間保存量を指します。

「質の高い保健サービスを提供された人の数」には、直接支援を受ける患者数のほか、製造されるワクチンもしくは医薬品の数、または製薬会社等の収益に基づいて計算された、支援を受ける患者の推定数が含まれます。この指標はこれまで報告されていた「支援した患者の数」指標に代わるものです。一部の保健プロジェクトに関しては、利用可能なインパクト・データを、恩恵を受けることが予想される人・組織の数に変換する手法がまだ開発中の段階です。このようなプロジェクトに関しては、定量的なインパクト指標は掲載していません。

「電力の供給を受けた人の数」には、新たに、または改善された電力サービスを受けた世帯人数が含まれます。世帯人数は該当の国、州または地域の平均世帯人数に基づいて算出しています。この指標は、これまで報告されていた、世帯規模に基づく調整が行われていなかった「電力の接続先及びサービスを提供した顧客の数」指標に代わるものです。

「より良い教育を受けられるよう支援を受けた学生の数」は、これまで報告されていた「支援した学生の数」指標に代わるものです。

「ブロードバンド・インターネット利用者数」は、これまで報告されていた「ICTサービス顧客」指標に代わるものです。

「手頃な価格の住宅へのアクセスを提供された人の数」は、該当国の平均世帯人数に基づいて算出しています。これはWBGスコアカードの指標ではないことに注意してください。

ただしスコアカードは、期待される累積的な成果と、WBGの成果指標に関して達成された累積的な成果に基づいて報告されることに注意が必要です。期待される累積的な成果は、プロジェクトの実施期間を通じた任意の成果指標の目標値として捉えたものです。指標の基準値を、任意の成果指標について期待される目標値から差し引いて算出します。達成された累積的な成果は、プロジェクトの初めから特定の報告年までに達成された漸進的な成果として捉えたものです。指標の基準値と、(1) 顧客から報告された実際の指標成果(スコアカード指標の報告のため必要に応じて調整を行う)または(2) 報告年に達成された成果のモデルに基づく推定値のうち、いずれかとの差として算出します。これらの計算にはIFCの標準的な指標を使用し、場合によっては測定単位との整合性を図るためにデータの換算が必要となります。WBGスコアカードの報告は、2018年度以降にコミットしたプロジェクトのみが対象です。またプロジェクトを報告年度の成果に算入するためには、IFCの制度上、その年のいずれかの時点でプロジェクトが進行中である必要があります。

詳細は[世界銀行グループのウェブサイト](#)をご覧ください。

付属資料B: IFCグリーンボンド・プログラムのプロセス²³

IFCグリーンボンド・プログラムは、市場のベスト・プラクティスに従い、グリーンボンド原則を遵守しています。

1. 調達資金の使途

IFCは2022年12月に[グリーンボンドの枠組み](#)を更新し、新たにブルーファイナンス及び生物多様性の要素を加えました。IFCはプロジェクト選定要件について、以前はオスロ国際気候環境研究センター(CICERO)の一部であり、現在はS&Pグローバルの一部である[シェーズ・オブ・グリーン\(Shades of Green\)](#)のレビューを受けており、グリーンボンドを通じた投融資の適格プロジェクトの評価と選定に関するIFCの枠組みとガイダンスについての[セカンドオピニオン](#)を得ています。

IFCグリーンボンドの融資対象となるプロジェクトは、IFCの気候関連の融資ポートフォリオの中から選定されます。エクイティ投資と保証はグリーンボンドの資金供与対象外です。

IFCグリーンボンド・プログラムによる正味調達資金は、少なくとも以下の環境目標のいずれか一つに大きく貢献する資産または活動への資金提供に充てられます。

A. 気候変動の緩和策

IFCは、[気候変動の緩和に係るファイナンス・トラッキングに関する共同原則\(Common Principles for Climate Mitigation Finance Tracking\)](#)の一部を適用して気候変動の緩和に貢献する活動及び資産を特定しています。これには、以下の活動が含まれます。

- i. マイナスまたは非常に低水準の温室効果ガスの排出を伴い、結果として温室効果ガス排出量がマイナス、ゼロまたは非常に低水準となり、パリ協定の長期的な気温目標を全面的に遵守する活動。これには、地中への炭素隔離や再生可能エネルギーが含まれます。
- ii. 超低排出技術の開発など、気候変動の緩和に大きく貢献するその他の行動を可能にする活動。

B. 気候変動への適応策

IFCは、[気候変動への適応に係るファイナンス・トラッキングに関する共同手法\(Joint Methodology for Tracking Climate Change Adaptation Finance\)](#)を適用しています。2012年に複数の国際開発金融機関(MDB)によって共同開発され、2022年に更新されたこの手法は、気候変動への適応に貢献する活動及び資産を特定します。これには、以下の活動が含まれます。

- i. 物理的な気候リスクの管理策を盛り込み、このようなリスクにもかかわらずプロジェクトの目的を実現するための活動。
- ii. 物理的な気候リスクを直接軽減し、活動が行われるシステムの適応能力を構築する活動。
- iii. 気候変動に対するシステム・レベルでの脆弱性の根本原因を軽減、または適応に対する知識、能力、技術その他の面での障壁を取り除くことに貢献する活動。

C. 生物多様性の保護

IFCの[生物多様性ファイナンスの手引き](#)には、各活動グループに関する具体的な基準やガイダンスが記載されています。生物多様性の保護に対する大きな貢献または測定可能なインパクトを裏付ける書類及び証拠が存在するプロジェクトのみを適格とします。これには、以下の活動が含まれます。

- i. 確立された事業活動及び生産活動の範囲内で、またはそれを通じて生物多様性のコベネフィット(共便益)の創出を目指す投融資活動。
- ii. 生物多様性の保全及び/または復元を主な目的とする投融資。
- iii. 生態系及び生物多様性を保全・強化・復元するための、自然に基づいたソリューションに対する投融資。

²³ この付属資料はIFCのグリーンボンド枠組み(最終更新:2023年1月)を反映しています。

D. 海洋と水の保護

IFCの[ブルーファイナンスのガイドライン](#)には、各活動グループに関する具体的な基準やガイドランスが記載されています。海洋と水の保護に対する大きな貢献または測定可能なインパクトを裏付ける書類と証拠が存在するプロジェクトのみを適格とします。これには、以下の活動が含まれます。

- i. 水の供給：効率的で清潔な給水の研究・設計・開発・導入に対する投融資。
- ii. 水の衛生：水処理ソリューションの研究・設計・開発・導入に対する投融資。
- iii. 海洋または水に配慮した商品：生産・包装・物流を含め、水または海洋の汚染を回避する、環境に配慮した商品のバリューチェーンに対する投融資。
- iv. 海洋に配慮した化学製品及びプラスチック・セクター：沿岸部及び河川流域におけるプラスチック、汚染物質または化学廃棄物の管理・削減・リサイクル・処理策の研究・設計・開発・導入に対する投融資。
- v. 持続可能な輸送・港湾物流セクター：輸送船、船積みヤード、及び港湾における水と廃棄物の管理・削減策の研究・設計・開発・導入に対する投融資。
- vi. 漁業、水産養殖及びシーフード・バリューチェーン：海洋管理協議会 (Marine Stewardship Council) の認証基準またはIFCが承認した同等の認証基準に合致、遵守し、またはこれを上回る、持続可能な生産及び廃棄物の管理・削減策。
- vii. 海洋生態系の復元。
- viii. 持続可能な観光業。
- ix. 海洋に配慮した洋上再生可能エネルギー施設

2. プロジェクトの評価・選定プロセス

IFCグリーンボンド適格プロジェクトを、入念な評価・選定プロセスによって更に絞り込んだ上で、IFCグリーンボンド・ポートフォリオに組み入れます。このプロセスには以下が含まれます。

- i. プロジェクトがIFCの持続可能性枠組みを遵守していることを確認する。この枠組みには、環境と社会の持続可能性に向けたIFCのコミットメントを定義した方針、[IFCのパフォーマンス基準](#)、及び透明性の向上に向けたIFCのコミットメントを明確に表した「情報アクセスに関する方針」が含まれる。IFCは、世界銀行グループの環境・健康・安全ガイドライン (WBG Environmental, Health, and Safety Guidelines) 及びIFCのコーポレートガバナンス手法を含むIFCパフォーマンス基準をすべての投融資に適用し、環境、社会及びコーポレートガバナンスに関する評価を行う。

- ii. プロジェクトがパリ協定に関するIFCの要件を満たしていることを確認する。

IFCのパフォーマンス基準

IFCのパフォーマンス基準は、IFCによる投融資の期間を通じて顧客が満たさなければならない要件を定めており、この要件は以下で構成されています。

- ・ 環境と社会に対するリスクとインパクトの評価と管理。
- ・ 労働と労働条件。
- ・ 資源効率性と汚染防止。
- ・ 地域社会の保健衛生、安全及び安全保障。
- ・ 用地の取得と住民の非自発的移転。
- ・ 生物多様性の保全及び生命のある自然資源の持続可能な管理。
- ・ 先住民族。
- ・ 文化的遺産。

- iii. プロジェクトが厳格なデューデリジェンスの手続きを通過していることを確認する。これには、開示及び協議要件、及び整合性に関するデューデリジェンスの実施が含まれる。
- iv. IFCが第三者のグリーンボンドに投融資する場合は、対象のグリーンボンドがグリーンボンド原則に整合しており、セカンドオピニオンを得ており、発行体が調達資金の用途の公開を約束していなければならない。

以下のプロジェクトはIFCグリーンボンド・プログラムの対象外です。

- i. 化石燃料の新規または既存の採掘・生産・流通を伴うプロジェクト(改善・改良を含む)。
- ii. 主要エネルギー源が化石燃料であるプロジェクト、及び炭素集約的な活動を支援するその他のプロジェクト。
- iii. 水力発電プロジェクト。
- iv. 発電量1KWhあたりの炭素集約度がCO2換算で50グラム超の電力プロジェクト。
- v. ハイブリッド自動車など化石燃料の燃焼を伴う資産、及び既存車両をEVまたは水素自動車に置き換えるだけのプロジェクト。
- vi. 家畜プロジェクト。

3. 調達資金の管理

IFCグリーンボンドによる調達資金は、すべてIFCの財務勘定内の専用のサポートフォリオに移され、適格プロジェクトへの融資実行までの間、流動性に関するIFCの方針に則って運用されます。多くの場合、融資の実行はプロジェクトの融資実行スケジュールに従って一定の時間をかけて行われます。グリーンボンド調達資金の融資が実行された場合、サポートフォリオの残高が同じ金額だけ調整されます。

4. 報告

IFCは毎年、グリーンボンド調達資金の供与対象となるプロジェクトのリストを発表します。リストには、守秘義務上の承認を得た上で、プロジェクトの概略、融資実行額、期待される環境へのインパクト、及びプロジェクトに関係する公開資料へのリンクが含まれています。IFCは、[グリーンボンド原則のハンドブックであるインパクト・レポートの共通枠組み](#)の勧告に基づき、グリーンボンド・インパクト・レポートを毎年発行し、気候変動の緩和策及

び適応策、海洋、水、生物多様性の保護に関連するコアなサステナビリティ指標を、インパクト指標及び同ハンドブックのセクター別ガイダンスに従って発表しています。

5. 指標の見方

インパクト指標はプロジェクト・レベルで追跡しており、IFCの拠出額に応じた按分は行っていません。直接的投融資のインパクトは、プロジェクトが完了し、通常の運営がなされるようになった段階における、代表的な1年に予想される年間の効果の推計値に関してプロジェクト実施前に作成した事前評価に基づいています。

金融仲介機関などを通じた間接的投融資のインパクトは、様々な種類の適格プロジェクトへの調達資金の配分予想に基づいて、保守的に推計しています。間接的投融資は、IFCが直接支援することのできない、中小企業などの小規模顧客に環境ファイナンスを届けています。

6. IFCの情報アクセスに関する方針

情報アクセスに関する方針は、IFCの持続可能性枠組みの基礎であり、透明性の向上に向けたIFCのコミットメントを明確に表したものです。私たちは、投融資、及び顧客、パートナー、ステークホルダーへの助言活動に関する情報を正確かつ適時に提供するように努めています。プロジェクト、環境・社会への影響、そして期待される開発効果に関する情報については、理事会での検討に先行して公開するよう努めています。

この方針は、IFCグリーンボンド・プログラムから資金供与を受けるプロジェクトのインパクト・レポート・プロセスにも適用されます。IFCは、各投融資案または助言サービス・プロジェクトに関して、プロジェクトの関連情報、環境・社会への影響、そして期待される開発効果を[プロジェクト・インフォメーション&データポータル](#)上で公開しています。投融資については理事会での検討に先行して公開し、助言プロジェクトについてはプロジェクトの承認後に公開しています。また、環境または社会に重大なリスクを及ぼす可能性があるプロジェクトに関しては、IFCによる投融資レビューの完了前に、顧客が作成した「環境・社会へのインパクト評価(Environmental and Social Impact Assessment)」を早期公開情報(Early Disclosure)で公開する場合があります。



付属資料C: IFCソーシャルボンド・プログラムのプロセス²⁴

IFCソーシャルボンド・プログラムは、市場のベスト・プラクティスに忠実に従い、ソーシャルボンド原則を遵守しています。

2025年1月、IFCはソーシャルボンド枠組みを更新し、とりわけ女性や低所得層、難民、住処を追われた人々をはじめとするソーシャルボンド原則で指定されたターゲット層など、脆弱で十分なサービスを受けられていない人々が直面する社会問題に対処するプロジェクトを対象に加えました。

IFCはこの更新された**ソーシャルボンド枠組み**についてSustainable Fitch(サステナブル・フィッチ)による**第三者評価(セカンドパーティ・オピニオン)**を取得し、この枠組みがICMAのソーシャルボンド原則2023に合致しているとの評価を得ました。Sustainable Fitchは、IFCソーシャルボンド枠組みの同原則との整合性を「excellent」と評価しました。

1. 調達資金の使途

IFCが発行したソーシャルボンドによる調達資金は、特にターゲット層が直面している社会問題に対処するプロジェクトへの資金提供のみに充当されます。IFCは、女性や低所得層、難民、住処を追われた人々をはじめとするソーシャルボンド原則に記載されたターゲット層など、脆弱または十分なサービスを受けられていない人々に横断的に焦点を当てています。ソーシャルプロジェクトのカテゴリーは以下で構成されます。本レポートに記載されているプロジェクトの例やターゲット層は網羅的なものではありません。プロジェクトは複数のカテゴリーに合致する場合がありますが、主たるインパクト目標に最も該当するカテゴリーに分類しています。

IFCは直接的な投融資に加え、金融仲介機関や、第三者が発行したソーシャルボンドへの投資を通じて活動への資金提供を行っています。間接的投融資は、IFCが直接支援することのできない、零細・小規模企業などのターゲット層に融資へのアクセスを提供しています。IFCが第三者のソーシャルボンドに投資する場合、当該ソーシャルボンドはソーシャルボンド原則に合致している必要があり、発行体は調達資金の使途を公表する必要があります。

IFCはSDGsとの整合性をプロジェクト・レベルで判断しています。プロジェクトのカテゴリ

リー別に見たSDGsとのマッピングも以下に記載しています。²⁵ すべてのソーシャルボンド・プロジェクトには、環境や社会に対するリスクを管理するためのIFCのパフォーマンス基準が適用されます。

2. プロジェクトのカテゴリー

手頃な価格で利用できる基本的インフラ



このカテゴリーのプロジェクトには、清潔な飲料水、衛生、輸送、通信またはエネルギーへのアクセスを提供または推進するプロジェクトが含まれます。

以下にその例を挙げます。

- ・ 家庭への電力の接続や各種サービスを初めて提供または改善するか、農村地域におけるアクセスを拡大または改善するプロジェクトなど、インクルーシブ・ビジネスに関するIFCの基準を満たす投融資プロジェクト。

ターゲット層には、低所得層、農村地域のコミュニティ、及びインフラへのアクセスという面で十分なサービスを受けられていない地域が含まれますが、これらに限定されません。

基本的サービスへのアクセス



このカテゴリーのプロジェクトには、教育や職業訓練、保健、融資、その他の金融サービスへのアクセスを提供するプロジェクトが含まれます。

以下にその例を挙げます。

- ・ 低所得層または十分なサービスを受けられていない人々のために保健、教育、マイクロファイナンスへのアクセスを拡大するか、またはこれらのサービスを利用しやすくするプロジェクトなど、IFCのインクルーシブ・ビジネスの基準に合致する投融資プロジェクト。

²⁴ この付属資料はIFCのソーシャルボンド枠組み(最終更新:2025年1月)を反映しています。

²⁵ プロジェクトがSDG 5にマッピングされるのは、意図的に女性をターゲットとしており、IFCのジェンダー・フラグを付与されている場合のみです。プロジェクトがジェンダー・フラグを付与されるためには、診断によってジェンダーギャップを特定し、そのギャップを縮小するための具体的な行動計画を提案し、提案した計画の進捗を追跡する必要があります。(出典:世界銀行グループジェンダー戦略2024-2030, p. 29) プロジェクトがSDG 13にマッピングされるのは、国際開発金融機関による気候変動対策向けファイナンスの共同報告書 (Joint Report on Multilateral Development Banks on Climate Finance) e Finance で定義された、気候変動対策向けファイナンス関連の介入である場合のみです。

・より多くの学生に教育を広げ、良い仕事を得られるよう、適切なスキルの習得を支援するための中等後教育、技術・職業訓練、スキリング、リスキリングなど、低所得国向け教育モデルを支援する投融資プロジェクト。これには、教育を届ける範囲と教育の質、及び生涯学習の機会を改善するため、新しい適切なテクノロジーに資金を提供し、教育実施モデルのデジタル化を推進する投融資プロジェクトが含まれます。

・ [IFCの零細・中小企業向け融資プラットフォーム](#)内における「ピラミッドの下層部(BOP層)」向けプロジェクトの一部を構成する投融資プロジェクト。この枠は、銀行、ノンバンク金融機関、マイクロファイナンス機関、及び革新的なデジタル融資機関を通じた零細・小規模企業、非公式企業、及び低所得世帯への転貸に焦点を当てています。

・ 非伝染性疾患の予防・早期発見・治療を強化する保健サービス・プロバイダー及び製品メーカーを支援する投融資プロジェクト、ならびに、i) 公的セクターが緊急対応体制の一部として契約することのある民間の研究所、診断サービス、及び一次医療・治療サービスのプロバイダー、ii) 途上国の医薬品、バイオ医薬品、ワクチン、及び医療用品のメーカー及び販売会社、iii) 保健緊急対応のための緊急融資など、世界銀行グループの保健衛生上の緊急事態における予防・準備・対応に関するグローバルチャレンジプログラム(Global Challenge Program on Health Emergency Prevention, Preparedness and Response, GHP-H)を支援するIFCの投融資プロジェクト。

ターゲット層には、融資、保健、教育へのアクセスの面で十分なサービスを受けられていない個人またはコミュニティ、低所得層、及び零細起業家が含まれますが、これらに限定されません。

手頃な価格の住宅



このカテゴリーには、住宅金融、建設、改築、住宅マイクロファイナンスなど手頃な価格の住宅へのアクセスを拡大する活動、及び購入選択権付き賃貸が含まれます。以下にその例を挙げます。

・ピラミッドの下層部に位置する人々、政府の低所得層向けプログラムへの参加資格を有する個人、またはその他類似の層を中心に、低所得層または十分なサービスを受けられていない人々向けの手頃な価格の住宅についてのIFCのインクルーシブ・ビジネスの基準を満たす投融資プロジェクト。

ターゲット層には低所得層及び住宅へのアクセスが限定的な個人が含まれますが、これらに限定されません。

雇用創出



このカテゴリーには、中小企業への融資やマイクロファイナンスを含む雇用創出プロジェクトや、社会経済的危機に起因する失業の防止または軽減を目的とするプログラム、脱炭素社会への移行プロジェクトなど、「適正な移行」のための対策が含まれます。

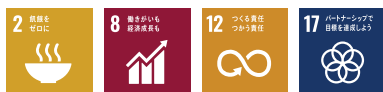
以下にその例を挙げます。

・低所得層及び低熟練労働者が職場に参加し、昇進する能力を高めることにより、雇用へのアクセスと雇用の質を改善するための、インクルーシブ・ビジネスに関するIFCの基準を満たす投融資プロジェクト。²⁶ 例えばこれらのプロジェクトは、アップスキリングまたは研修を提供するか、低所得労働者のニーズに応えるために福利厚生を拡張することにより、ターゲット層の就職機会や、ターゲット層を採用する動きを生み出す可能性があります。

²⁶ IFCのインクルーシブ・ビジネスに関する基準は、企業は、付加価値を提供し、また「経済ピラミッドの下層部」に位置する低所得層(購買力平価ベースで1日の所得が8ドル相当未満であるか、または基本的な財やサービスへのアクセスを持たない人々と定義)を起業家、労働者または顧客として中核的な事業活動に組み込むことについての予め定められた基準値を満たさなければならないと定めています。IFCの[インクルーシブ・ビジネス投融資ガイド\(Inclusive Business Investing Guide\)](#)を参照のこと。

ターゲット層には低所得層、失業者、零細起業家、その他の脆弱または少数派の労働者が含まれますが、これらに限定されません。

食料安全保障及び持続可能な食料システム



このカテゴリーには、安全で栄養価が高く十分な食料またはレジリエントな農業慣行を提供するか、これらへのアクセスを推進し、生ごみや廃棄物を削減し、小規模生産者の生産性を改善するプロジェクトが含まれます。

以下にその例を挙げます。

- ・小規模農家をサプライチェーンに組み込むか、小規模農家による投入物または市場へのアクセスを提供または支援するプロジェクトなど、インクルーシブ・ビジネスに関するIFCの基準を満たす投融資プロジェクト。
- ・IFCの[グローバル食料安全保障プラットフォーム](#)の一部を構成する投融資プロジェクト。このプラットフォームは、食料危機によって影響を受けている新興市場の消費者のために、バランスの取れた食事をとるための主要な食物の効率的な生産を拡大することに幅広く焦点を当てています。これらのプロジェクトでは、短期的には、食品の取引を円滑化し、農家に投入物を提供することに重点を置きます。長期的には、食物の生産を再生・多様化し、世界の食料システムの強靱性と気候フットプリントを改善することを目標としています。

ターゲット層には新興市場の小規模農家、低所得層、及び十分なサービスを受けられていない地域が含まれますが、これらに限定されません。

社会的・経済的發展とエンパワーメント



これには、資産、サービス、リソース、機会への公正なアクセスと管理、及び所得格差の縮小を含めた市場と社会への公正な参加と統合を提供または推進するプロジェクトが含まれます。

以下にその例を挙げます。

- ・女性による融資へのアクセスを提供または推進し、サプライチェーンにおける女性の包摂を進め、女性の雇用に対する障壁を取り除き、女性のデジタルデバイドを解消するなど、男女平等を前進させる投融資プロジェクト。例えば[IFCの女性起業家支援プロジェクト](#)は、金融仲介機関に対し、女性が経営する企業への転貸を資金使途とする融資を行っています。²⁷
- ・キオスクの経営者や家族経営の小規模店舗、リキシャやバイクタクシーの運転手、低熟練労働者などの低所得層や零細起業家のための生計手段や労働機会を提供または支援するプロジェクトなど、インクルーシブ・ビジネスに関するIFCの基準を満たす投融資プロジェクト。ターゲット層には新興市場の女性、低所得層、零細起業家、十分なサービスを受けられていないコミュニティなど、脆弱な、または社会から疎外された人々が含まれますが、これらに限定されません。

3. プロジェクトの評価・選定プロセス

ソーシャルボンド適格プロジェクトは、IFCがコミットメントを行ったプロジェクトの中から、プロジェクトに応じて適宜構成される、財務部門の代表者、その主題の専門家(例: 環境・社会政策とリスク、ジェンダー及び経済的包摂、業界の専門家)、及び開発の効果または成果の測定に関する専門家から成る、部門横断的な委員会によって選ばれます。

²⁷ ここで、女性が経営する企業とは、1人以上の女性が51%以上を所有する企業か、1人以上の女性が持ち分の20%以上を保有し、経営幹部職(例: 最高経営責任者、最高業務執行責任者、社長、副社長)のうち少なくとも1人、及び取締役(設置されている場合)の30%以上が女性である企業を指します。

IFCソーシャルボンド適格プロジェクトには、第三者が発行したソーシャルボンドにIFCが投資するケースが含まれる場合があります。IFCによるすべての投融資は、IFCソーシャルボンド適格の投融資を含め、徹底的な影響評価・選定プロセスが適用されます。

このプロセスには以下が含まれます。

1. プロジェクトが、IFCのサステナビリティ方針に規定された[IFCのパフォーマンス基準](#)を含め、適用されるすべての社会的・環境的要件を合理的な期間内に満たすか、または満たすと期待できるかどうかを評価する。²⁸
2. 強制労働、児童労働、有害物質の取扱い、重要な動植物の生息環境の破壊、及びタバコ、賭博、武器製造に関わる事業など、[IFCの除外リスト](#)に記載されている活動を伴うプロジェクトを除外する。
3. プロジェクトがパリ協定に関するIFCの要件を満たしていることを確認する。IFCは、[世界銀行グループの2021年—2026年の気候変動行動計画](#)で規定された通り、すべての資金提供業務をパリ協定の目標に整合させることを決定しました。2025年7月時点で、IFCが2025年7月1日以降に実施する新規投融資の100%がパリ協定の目標に整合する見通しです。
4. すべての投融資プロジェクトについて、[IFCのコーポレートガバナンス手法](#)に基づき、コーポレートガバナンスに関するデューデリジェンスを実施する。[デューデリジェンス](#)をどこまで掘り下げて行うかはコーポレートガバナンスの想定リスクに応じて調整し、場合によっては何らかの行動または顧客への勧告が必要になることもあります。
5. プロジェクトが厳格なデューデリジェンスの手続きを通過していることを確認する。これには、開示及び協議要件、及び整合性に関するデューデリジェンスの実施が含まれる。
6. IFCの開発効果測定(AIMM)システムは、IFCによる投融資の開発効果を見積もることを目的としている。AIMMシステムはIFCの業務にシームレスに統合され、開発効果と、取引額、金銭的リターン、リスク、テーマ別優先事項などの戦略目標とのバランスを取る

役割を果たします。また、IFCの義務と対をなす世界銀行の目標及びSDGsとを一致させ、IFCとしての目標から世界の開発成果に至るまでの一貫した枠組みを提供します。AIMMシステムでは、これらの開発成果の基本的な要素をとらえ、プロジェクト・レベルのインパクトと、市場の創造に対する体系的な寄与の両方を測定します。

IFCは、ローン関連の投融資契約書に記載された条件を遵守しているかどうかを確認するため、ソーシャルボンド適格プロジェクトを含むすべての投融資のモニタリングを行います。

企業は、財務状況、社会・環境パフォーマンス、及び自社に大きな影響を与えうる要因を記載した報告書を定期的に提出することを義務づけられています。IFCは監督期間中の継続的な対話を通じて、顧客による問題解決と新しい機会の特定を支援することが可能です。またIFCは、投融資サイクルの初めに定めた主要指標に照らして、各プロジェクトの開発に対する貢献を追跡しています。投融資プロジェクトのモニタリング及び監督に関する具体的な要件には、環境・社会行動計画に基づく最新情報の更新や、定期的な現地視察が含まれます。またIFCは、プロジェクトの定期的な評価を実施すると共に、業務のパフォーマンスを高めるため、初期の節目に達したプロジェクトから層化抽出したサンプルに基づき年次評価を行っています。

IFCの各プロジェクトは、環境・社会分野の第一人者である専門家に加え、必要であれば社会開発、生物多様性、または雇用の専門家などその他の有識者の支援を受けています。これらの専門家は環境・社会・ガバナンス(ESG)地域マネージャーの監督を受け、ESG地域マネージャーは地域ディレクターに報告します。

²⁸ すべてのプロジェクトは、(i) 受入国の環境・社会・労働・保健・安全に関するすべての適用法規、(ii) プロジェクトが環境・社会に関する適用要件を遵守するために講じなければならない具体的な環境・社会的対策を定めた行動計画(IFCの同意を得て、かつ必要な場合、随時修正または補足される場合があります)、及び(iii) IFCのパフォーマンス基準を遵守している必要がありますが、IFCのサステナビリティ方針及び金融仲介機関に関するガイダンスノート(該当する場合)に別段明記されている場合はこの限りではありません。

また世界銀行グループの独立評価グループ(IEG)は、約4件に1件のプロジェクトのパフォーマンスを評価し、当初の目標、成果の持続可能性、及び世界銀行としての開発効果に照らして成果を測定します。IEGは、職員が作成した自己評価報告書に独立評価を補足した上でレビューしプロジェクト・レベルの評価を実施するだけでなく、資料のレビュー、分析作業、プロジェクト書類、ポートフォリオのレビュー、国別のケーススタディ、職員及びステークホルダーの構造化面接と調査、及びインパクト評価を行います。更にIEGは、気候変動対策における世界銀行グループの実績をセクター・レベルで評価しており、IFCはインパクトを拡大するために引き続きIEGの勧告を実行しています。

IFCの独立した請願メカニズムであるコンプライアンス・アドバイザー・オンブズマン室(CAO)は、プロジェクトによって影響を受けた人々やコミュニティから正当な苦情の申立てがあった場合、IFCがプロジェクト・レベルで環境・社会ポリシーを遵守しているかを調査します。CAOの義務は、IFCが資金を提供したプロジェクトまたはサブプロジェクトによって影響を受けた人々からの苦情が公正、客観的かつ建設的な方法で解決されるよう支援し、プロジェクトまたはサブプロジェクトがもたらす環境的・社会的成果を増進し、またIFCの環境的・社会的パフォーマンスを高め、人々や環境に悪影響をもたらすリスクを軽減するため、社会に対する説明責任と学習を強化することにあります。

4. 調達資金の管理

IFCソーシャルボンドによる調達資金は、ソーシャルボンドの起債時にIFCの総合流動性プールに組み込まれます。IFCの財務部門は、ソーシャルボンドによるすべての調達資金を専用のサブ勘定を用いて管理及び追跡します。サブ勘定の残高は、ソーシャルボンドの発行残高と、ソーシャルボンド調達資金から資金供与を受ける資格のあるローンの発行残高との差額に基づきます。この残高は、ソーシャルボンドから資金供与を受ける資格のある進行中のすべての投融資とその融資実行額を、ソーシャルボンドの発行・償還と併せて追跡することで決定されます。

ソーシャルボンド適格プロジェクトへの提供資金は、各プロジェクト固有の融資実行スケジュールに従って段階的に行われます。これらのプロジェクトに対し、調達資金の中から融資を実行すると、サブ勘定の残高がそれに応じて更新されます。

IFCの総合流動性の管理は、IFCの理事会が認可した総合投融資許可(General Investment Authorization)、投融資指令(Investment Directives)、及びIFC財務部門内のESGリスク審査アプローチを含む一連の方針や慣行に従って行われます。2019年に定められたこの厳格なESGリスク審査アプローチでは、外部のデータと内部のソフトウェアの両方を駆使して発行体のESG特性を評価し、問題となりそうな要因を特定します。IFCの除外リストに掲載されている活動への従事や、好ましくない報道、またはESG格付けの引き下げがあった場合、IFC財務部門のポートフォリオ・マネージャーが、発行体へのエンゲージメントまたは可能であれば問題の資産の売却など、適切と思われる措置を講じることを目的として設計されています。IFCの流動性ポートフォリオは質が高いため、このような事態が発生することはまれです。

IFCのパフォーマンス基準

IFCのパフォーマンス基準は、IFCによる投融資の期間を通じて顧客が満たさなければならない要件を定めており、この要件は以下で構成されています。

- ・ 環境と社会に対するリスクとインパクトの評価と管理。
- ・ 労働と労働条件。
- ・ 資源効率性と汚染防止。
- ・ 地域社会の保健衛生、安全及び安全保障。
- ・ 用地の取得と住民の非自発的移転。
- ・ 生物多様性の保全及び生命のある自然資源の持続可能な管理。
- ・ 先住民族。
- ・ 文化的遺産。

5. 報告

IFCが毎年発行するグリーンボンド及びソーシャルボンド・インパクト・レポートは、ICMAのソーシャルボンド原則の[ソーシャルボンド・インパクト・レポートの共通枠組み \(Harmonized Framework for Impact Reporting for Social Bonds\)](#)の推奨に基づいています。

本レポートには、地域別・セクター別に見たソーシャルボンド適格プロジェクトへの年間コミットメント総額及び融資実行総額が記載されています。守秘義務の観点から承認が得られたものに関してのみ、プロジェクトの概略、適格融資額、最も該当するソーシャルボンド原則のプロジェクト・カテゴリと最も該当するSDGsのマッピング、及び環境・社会レビューサマリーなど公開されているプロジェクト書類へのリンクを含めたプロジェクトの詳細なリストを記載しています。

インパクト指標の選定

主な基準値及び社会的インパクト指標の目標値は、守秘義務の観点から承認が得られたものに関してのみ、リストに含まれる適格プロジェクト全体の集計値として記載しています。IFCは主として、26の国際金融機関が合意した共通指標である[民間セクター事業の統一指標 \(HIPSO\)](#)に含まれるセクター固有の成果レベルの指標を利用し、必要に応じて、ソーシャルボンド適格プロジェクトのプールに基づき、その他の指標を組み込みます。またIFCは、セクター固有の指標に加え、恩恵を受けることが予想される人・組織の総数についても報告しています。

セクター固有の指標には、以下の数値が含まれる場合があります。

- ・ 支援した農家の数
- ・ 支援した電力顧客の数
- ・ 保健医療サービスを受ける患者の数
- ・ 女性向けの融資件数
- ・ 支援した学生の数
- ・ マイクロファイナンスの融資件数
- ・ 支援したモバイル顧客の数
- ・ 住宅ローンの融資件数

指標の見方

インパクト指標は企業から報告のあったデータに基づいて顧客レベルで追跡しており、IFCの拠出額に応じた按分は行っていません。IFCが同一顧客の複数のソーシャルボンド適格プロジェクトに融資を行っている場合、二重計上を回避するため、1つの指標に関してのみ報告を行っています。インパクト指標は、プロジェクトが完了し、通常の運営がなされるようになった段階における、代表的な1年に予想される年間の効果の推計値に関して

プロジェクト実施前に作成した事前評価です。金融仲介機関などを通じた間接的投融資のインパクトは、様々な種類の適格プロジェクトへの調達資金の配分予想に基づいて、保守的に推計しています。報告されたデータには制約があることをご了承ください。結果を解釈する上での主な留意点は以下の通りです。

- ・ 効果の範囲: 報告は、プロジェクトの影響評価時における事前評価に基づき、プロジェクトの直接的な効果に関するものです。
- ・ 不確実性: インパクト指標の予測における重要な留意点は、往々にして、複数の仮定に基づいているという点です。プロジェクトの実際のインパクトは、事前の見通しとは大きく異なる可能性があります。
- ・ 比較可能性: ターゲット層やプロジェクト、セクターまたはポートフォリオを比較する際は注意が必要です。基準値及び基準年に違いがある可能性があり、またセクターや国毎の背景も考慮する必要があります。
- ・ 遺漏: プロジェクトは、報告書に記載されているよりも幅広い指標に影響を及ぼしているか、他にも重要な開発効果を及ぼしている可能性があります。更に、プロジェクトによっては想定していた主要指標が適用できないか、データが利用できない場合もあります。

6. IFCの情報アクセスに関する方針

情報アクセスに関する方針は、IFCの持続可能性枠組みの主要部分であり、透明性の向上に向けたIFCのコミットメントを明確に表したものです。私たちは、投融資、及び顧客、パートナー、ステークホルダーへの助言活動に関する情報を正確かつ適時に提供するように努めています。プロジェクト、環境・社会への影響、そして期待される開発効果に関する情報については、理事会での検討に先行して公開するよう努めています。

この方針は、IFCソーシャルボンド・プログラムから資金供与を受けるプロジェクトのインパクト・レポート・プロセスにも適用されます。

IFCは、[各投融資案](#)または[助言サービス](#)・プロジェクトに関して、プロジェクトの関連情報、環境・社会への影響、そして期待される開発効果を[プロジェクト・インフォメーション & データポータル](#)上で公開しています。投融資については理事会での検討に先行して公開し、助言プロジェクトについてはプロジェクトの承認後に公開しています。また、環境または社会に重大なリスクを及ぼす可能性があるプロジェクトに関しては、IFCによる投融資レビューの完了前に、顧客が作成した「環境・社会へのインパクト評価 (Environmental and Social Impact Assessment)」を[早期公開情報 \(Early Disclosure\)](#)で公開する場合があります。

謝辞

本レポートは、IFCの資金調達及びインベスター・リレーションズ・チームによって作成されました。

主な作成者: アイレット・パールスタイン、キャスリーン・ミニャノ及びマーシャ・モンテロ。

寄稿者: サステナブルファイナンス及びトランザクション・ソリューション・チームのフランシスコ・アヴェンダーノ、イェジ・リュウ及びモハンマド・ノヴァルディ・サンガジ、IFCコミュニケーション・チームのオラゾ・ムカンダウィレ及びイリーナ・グゼロワ。

専門的意見の提供にご協力いただいたサステナブル・インフラ・アドバイザリー・チームのアドリアナ・マリア・エフティミエ、ジェンダー・チームのアレクシス・ジェニオティス、サステナブルファイナンス及びトランザクション・ソリューション・チームのキアラ・トラバッキ、開発効果測定局のディーパ・チャクラパニにお礼の言葉を伝えたいと思います。

重要な社会的データを提供していただいたジェンダー・チームのサイラム・ダディ、女性起業家支援チームのジュシカ・シュナベル及びジャイ・マ、食料安全保障プラットフォームのオクサナ・ナガエツ、テレサ・リエス・モドロノ及びアサド・アブディ、保健・教育チームのクリス・マッキャン及びゼイネブ・カントウル・オゼンチにも感謝申し上げます。

インパクト・データのレビューと専門的意見の提供にご協力いただいた開発効果測定局のベニヤミーノ・サヴォニット、コートニー・リー・ブレア、ダニエル・ペレア・ロハス、デヴィッド・メナ、デヴィン・ジェームズ・グレーノ、ドンカン・シェン、ジャクリーン・テレサ・アーヴィング、コンダカー・タンビール・ハイダー、クセニア・グトソル、マイリー・ミン・ヤング、ニコラス・クラウス・ベッカー、ポーリン・アリアン・ラビラード、ラチタ・ダガ、ロシン・マタイ・ジョゼフ、セフォーコ・イグナティウス・モテレ、シェンナン・ワン、及びザーラ・アマン・ニアツイにお礼の言葉を伝えたいと思います。

また貴重な意見の提供にご協力いただいたIFC資金調達担当グローバルヘッドのフローラ・チャオ、IFCインベスター・リレーションズ・チームのオバート・リンバーニ、環境社会リスクチームのリネット・エルカン及びアリス・シューネジャンズ、コミュニケーション・チームのジュリー・アン・ライアン、開発効果測定チームのアラン・リュコマ、経理担当チームのピン・ピン・ユリアワティ、及びツールキット及び商品による市場構築チームのオミド・サベリ、編集にご協力いただいたジーナ・ウィルキンソンにも感謝申し上げます。

免責事項

上記の適格プロジェクトの例は例示のみを目的としており、これらの特徴を有するプロジェクトに対して、国際金融公社(IFC)が債券の期間中に融資資金を拠出することを保証するものではありません。本資料はIFCが情報提供のみを目的として作成したものであり、IFCまたは世界銀行グループは、明示的か黙示的かを問わず、本資料に記載された情報の正確性や完全性に関して、いかなる保証及び表明も行いません。本資料には、IFCの有価証券への言及及びこれに関する情報が含まれます。係るすべての情報は一般的な情報提供のみを目的としており、IFCの有価証券の販売の申し出または購入の勧誘を構成するものではありません。本資料で言及されている有価証券は、一部の法域または一部の対象者に対する販売に適さない場合があります。

写真クレジット

表紙: Kelvin Daniel IFC/WBG

7: Dominic Chavez/IFC

9: iStock

10: Graham Crouch/World Bank

12: Todd Brown/IFC

13: Prince Prasun/IFC

14: Marisa Marchitelli

15: Shutterstock

16: Shutterstock

17: Ronnie Larry Tucker/IFC

18: Shutterstock

19: Ronnie Larry Tucker/IFC

31: Nyani Quarmyne

44: Abbas Farzami/Rumi Consultancy/World Bank

49: Dominic Chavez/IFC

International Finance Corporation
2121 Pennsylvania Avenue NW
Washington, D.C. 20433

Email: investors@ifc.org

LinkedIn: [IFC Mobilization & Funding](#)

Website: ifc.org/en/about/investor-relations

